

障がい者の舞台芸術表現・鑑賞に関する実態調査

障がい者・個人アンケート 集計・分析（詳細版）

調査対象 国際障害者交流センター（ビッグ・アイ）の登録者 4563 名
 調査期間 平成 28 年度 9 月 20 日（火）～9 月 30 日（金）
 調査方法 調査票郵送・回収
 有効回答 208 件
 回収率 4.6%
 分析者 国際障害者交流センター（ビッグ・アイ）事業プロデューサー 鈴木 京子

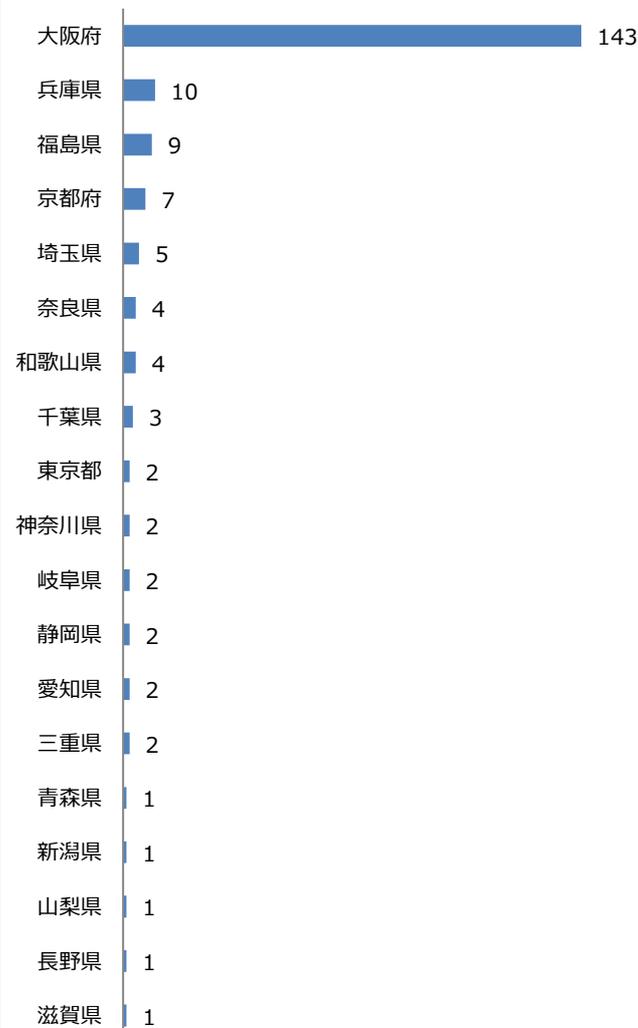
Ⅲ 回答者について

ⅢQ1. 居住地

	件	%
大阪府	143	68.8%
兵庫県	10	4.8%
福島県	9	4.3%
京都府	7	3.4%
埼玉県	5	2.4%
奈良県	4	1.9%
和歌山県	4	1.9%
千葉県	3	1.4%
東京都	2	1.0%
神奈川県	2	1.0%
岐阜県	2	1.0%
静岡県	2	1.0%
愛知県	2	1.0%
三重県	2	1.0%
青森県	1	0.5%
新潟県	1	0.5%
山梨県	1	0.5%
長野県	1	0.5%
滋賀県	1	0.5%
無回答／わからない	6	2.9%
合計	208	

（有効回答数：208）

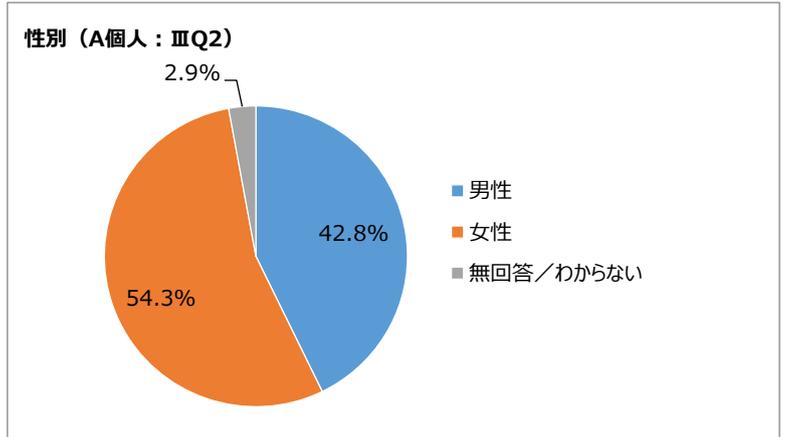
居住地：都道府県（A個人：ⅢQ1）〈件〉



ⅢQ2. 性別

	件	%
男性	89	42.8%
女性	113	54.3%
無回答／わからない	6	2.9%
合計	208	

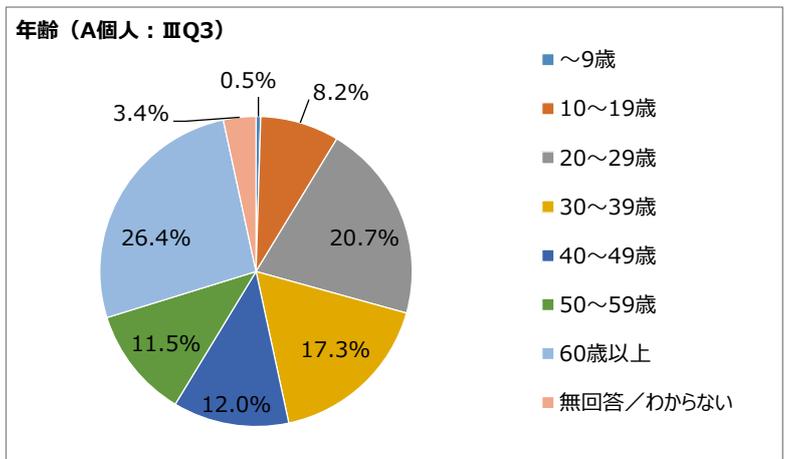
(有効回答数：208)



ⅢQ3. 年齢

	件	%
0～9 歳	1	0.5%
10～19 歳	17	8.2%
20～29 歳	43	20.7%
30～39 歳	36	17.3%
40～49 歳	25	12.0%
50～59 歳	24	11.5%
60 歳以上	55	26.4%
無回答／わからない	7	3.4%
合計	208	

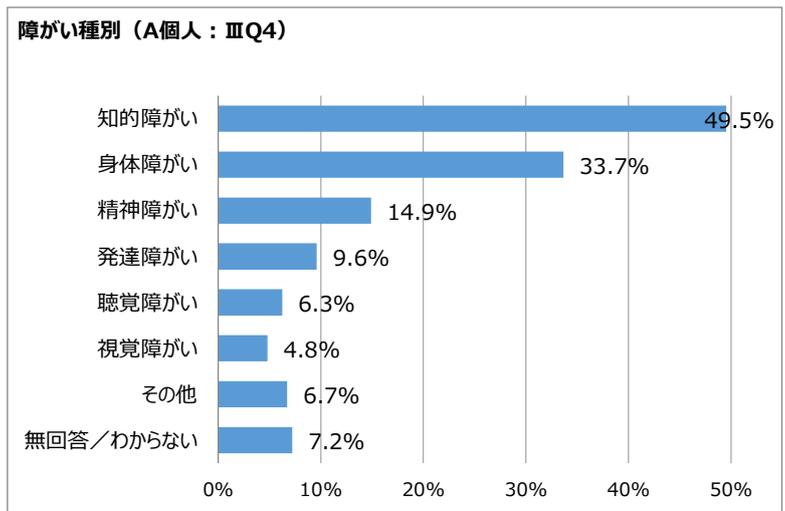
(有効回答数：208)



ⅢQ4. 障がい種別（いくつでも）

	件	%
知的障がい	103	49.5%
身体障がい	70	33.7%
精神障がい	31	14.9%
発達障がい	20	9.6%
聴覚障がい	13	6.3%
視覚障がい	10	4.8%
その他	14	6.7%
無回答／わからない	15	7.2%

(有効回答数：208)



ⅢQ4. その他（自由筆記）

- ・自閉症×3 ・情緒障がい ・ダウン障がい ・身体の不随意運動 ・W/Cの杖の両方 ・つえ
- ・高次機能障害 ・内部障がい ・ヘルパー事業所 ・きけんむうらい

I 舞台芸術の表現活動について

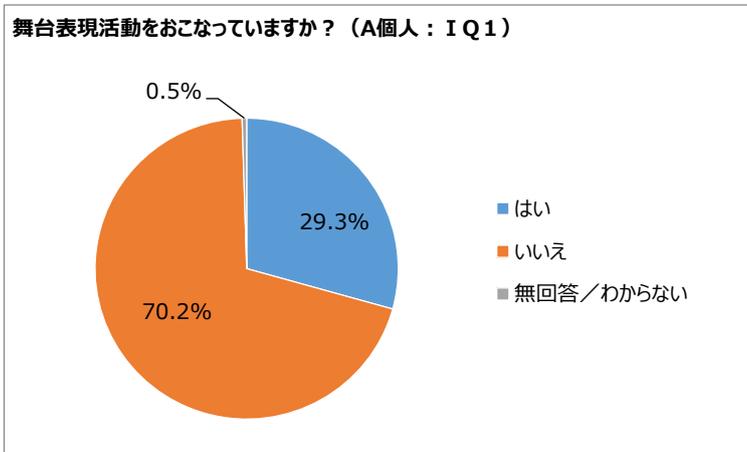
I Q1. 舞台芸術表現活動をおこなっていますか？

（1）はい ※「はい」と回答した方は下記の I Q2～ I Q21 に

（2）いいえ ※「いいえ」と回答した方は I Q22～ I Q26 に

	件	%
はい	61	29.3%
いいえ	146	70.2%
無回答／わからない	1	0.5%
合計	208	

（有効回答数：208）

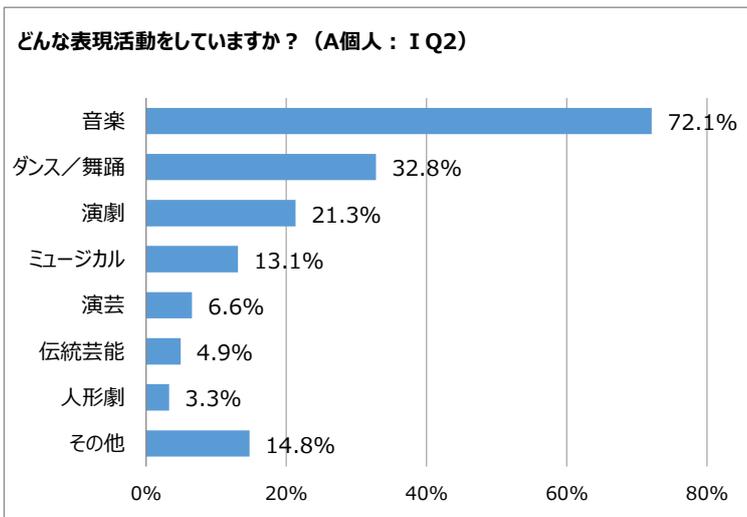


I Q1 で「はい」と回答した方（表現活動をしている人）

I Q2. どんな表現活動をしていますか？（いくつでも）

	件	%
音楽	44	72.1%
ダンス／舞踊	20	32.8%
演劇	13	21.3%
ミュージカル	8	13.1%
演芸	4	6.6%
伝統芸能	3	4.9%
人形劇	2	3.3%
その他	9	14.8%
無回答／わからない	0	0.0%

（有効回答数：61）



I Q2. 具体的に 活動ジャンル

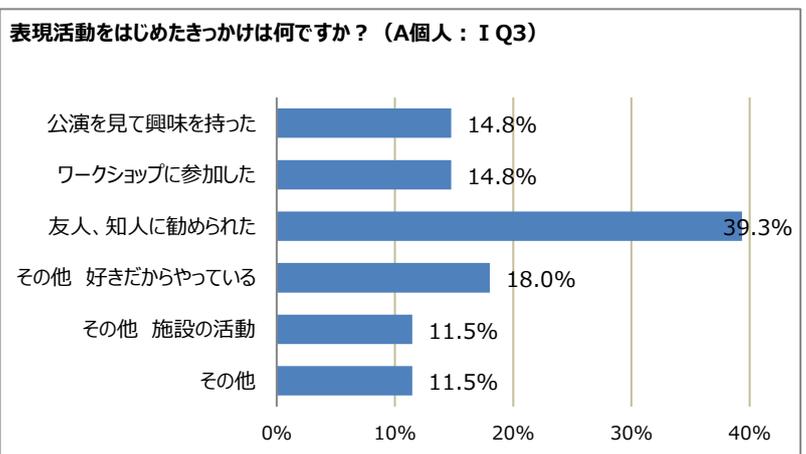
<p>（1）ダンス／舞踊</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エアロビクス×2 ・ジャズダンス×4 ・舞踊、バレエ ・曲にあわせて振付 ・踊り福祉施設の祭り等にジスチャー的な物 ・ストリートダンス×2 ・すべて可能な限り 	<ul style="list-style-type: none"> ・創作ダンス ・社交ダンス ・車いすダンス×2 ・学校のぶんかしゅうかい ・主にオリジナル音楽にふりつけ、自分で舞う（日本舞よう、洋もの国を問わず表現する世界にあわせる）
---	---

<p>(3) 伝統芸能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌舞伎鳴り物(小鼓、太鼓、他) ・狂言、歌舞伎、我が国の伝とう芸術に関心度が高い評価 <p>(5) 演芸</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漫才のようなおもしろい司会をした ・玉すだれ <p>(7) 音楽</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌×15 ・ギター演奏×2 ・太鼓×8 ・ピアノ×6 ・邦楽演奏 ・民謡+三味線伴奏 ・楽器演奏×3 ・ラテンパーカッション×5 ・パーラंक 	<ul style="list-style-type: none"> ・アフリカパーカッション×2 ・作詞・作曲、弾き語り（ピアノ） ・JAZZ セッション（初心者） ・オカリナ演奏 ・マリンバ、 ・ドラム ・音楽療法の一環として <p>(8) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クローズアップマジック、似顔絵描き ・支援学校での音楽教育を重視したカリキュラムによる表現活動（ミュージカル、オペラ等） ・書道、詩、作詩、詩の朗読 ・太鼓のひびかせかたに円熟している。 ・絵画 市の美展、コンテスト、個展、グループ展 ・車イスミュージカル ・詩吟 ・民謡を唄う、太鼓の伴奏をつけて演奏する
--	---

I Q3. 表現活動をはじめたきっかけは何ですか？

表現をはじめたきっかけは、公演をみたり、ワークショップに参加したり、本人の体験からも多い。その他の具体的な回答の中で本人が好きだからという回答が多くみられ、体験することで自らが表現したい、表現することが好きだという自発的に始めたことが伺える。

	件	%
公演を見て興味を持った	9	14.8%
ワークショップに参加した	9	14.8%
友人、知人に勧められた	24	39.3%
その他※ 好きだからやっている	11	18.0%
その他※ 施設の活動	7	11.5%
その他	7	11.5%
無回答／わからない	0	0.0%
合計	61	



（有効回答数：61 ただし5件が複数選択）

※自由記述にあった「好きだからやっている」

「施設の活動」については項目を設置し振り分けた

I Q3. その他 具体的に

<ul style="list-style-type: none"> ・知的障害があっても楽しんで表現したり、身体を動かす機会が、欲しくて親と協力者でサークルをつくった。 ・絵を描くもの、マジックも大好きで、人と仲良くしたいから。 ・小さい時からリズム感がありピアノ等習っていた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ピアノ発表会に参加してからです。 ・文化活動をつづじての仲間作り ・日常的に音楽文化にふれる様に設定されたカリキュラム ・職員にすすめられて
---	--

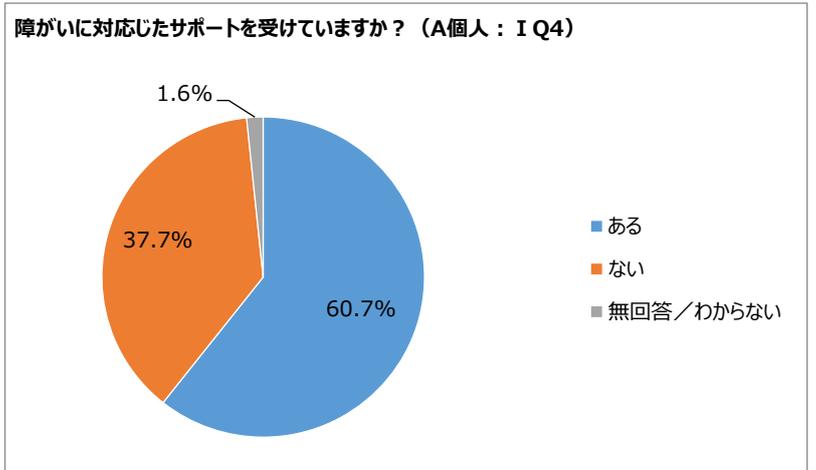
<ul style="list-style-type: none"> ・中学時代に書いた一編の詩から、詩に興味が出て今まで続けて書いている ・自分で創った ・音楽やダンスが大好き ・音楽が好き ・小さい頃より、好きだったので、教室で描き始めました。 ・楽器を弾いてみたかったため ・ダンスが好き ・昔からやりたかったから ・自分を表現するため ・たたくのがすきだから ・音楽が好きだった。又、一生の趣味と出来るものを捜していたので。 ・施設の教室を希望した ・自主的に習う 	<ul style="list-style-type: none"> ・作業所の取り組みで ・支援学校にて ・施設の職員に勧められて、自分できめた。 ・手をつなぐ親の会のクラブに入会 ・施設での教室活動 ・施設内で行われている教室 ・健常だった時の少年少女合唱団の活動が楽しくOBの参加できる舞台で参加可能なものがあると連絡がくる ・障害者を持つ1人の親が生涯を楽しみながらすすめてやりたいと皆さんにさそいをかけて始まった。 ・市の職員に大阪府障害者芸術・文化フェスタの案内をもらい、応募したらと声をかけられた ・母が民謡 三味線を教えている。 ・母に勧められた ・脳障害をうけた本格的になったかな？
---	--

I Q4. 障がいに対応したサポートを受けていますか？

活動するうえで受けるサポートの多くは活動場所、活動時の移動や外出支援が突出していた。活動するためには、移動支援があるかないかで参加できるかできないかのポイントになると考えられる。

	件	%
ある	37	60.7%
ない	23	37.7%
無回答／わからない	1	1.6%
合計	61	

(有効回答数：61)



I Q4. 「ある」サポートの内容を具体的に

<ul style="list-style-type: none"> ・母親と普段は練習し、週1回ピアノの伴奏をつけてもらいながらレッスンを受けている(個人レッスン) ・指導者が障がいに対して理解がある ・画板の準備、こだわりに合わせて下さっています。 ・トイレ休憩等、配慮してもらえた ・専門性はあるとはいえませんが指導者や仲間(健常の) が理解しようとしてくださり、共感しようとしてくださり、共有できる機会が深まっていると思います。 ・車イスを押してもらいました ・母の介助、又、ステージ上での移動などは団員の介助、指導者と具体的に相談し、参加のしかたを都度うちあわせる。 ・主に声をかけ（やわらかい口調で話す、攻撃的表現をしない）、イヤマフ使用 ・わかりやすく、楽しむことを重視した内容 ・待てないので、出演直前に舞台上る、など
--

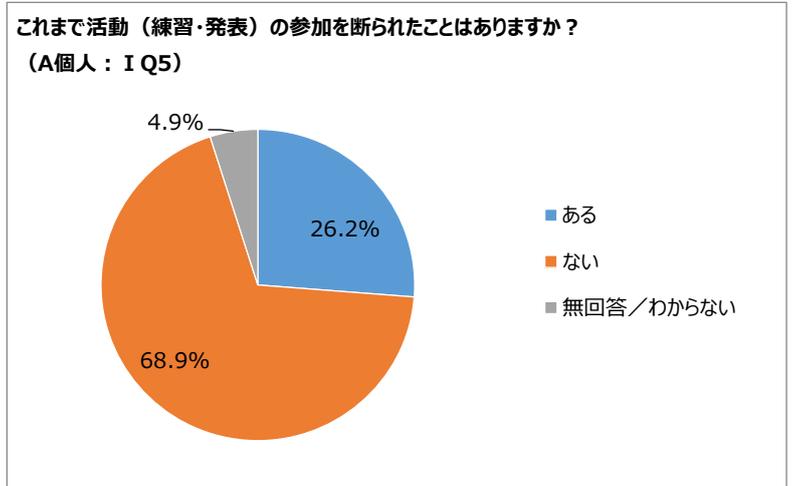
- ・強制（無理にしていることなど）はしない その子表現を大切に
- ・多少間違えても許してもらえる。 ・ガイドヘルパー×7 ・ヘルパー×2 ・福祉協議会のサポートを受けている。
- ・外出支援 ・手引き ・友人知人 ・介護者と一緒に活動する
- ・一種一級機能障害の為、1才6ヶ月からずっとリハビリは続けている。
- ・指導をうけている ・就労、相談 ・日中一時サービス・移動支援 ・施設の中の作業、食事等
- ・地域活動支援センターにて指導を受けている ・施設の利用料がありません
- ・市立の障害者センターの施設（部屋）を利用させてもらっている。 ・リハビリ、人から、社会から等々・・・！？

I Q5.これまで活動（練習・発表）の参加を断られたことがありますか？

参加を断られた人が全体の 26.2%にものぼる。断られた理由の中では、障害に関することが多く、最も多かったのは、障害のある人への指導方法や対応がわからない、対応できる人がいないという回答が多かった。

	件	%
ある	16	26.2%
ない	42	68.9%
無回答／わからない	3	4.9%
合計	61	

（有効回答数：61）



I Q5. 「ある」断られた理由を具体的に

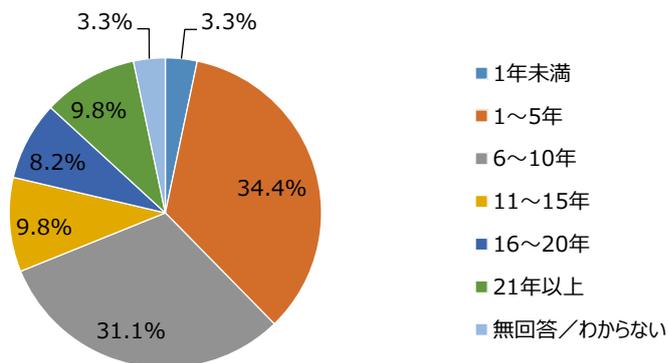
- ・以前オカリナグループに入れていただいていたが、他の人達が上達するにつれ、疎外されるようになり、いづらくなった。
- ・人数が多いため抽選もれ
- ・障害をもっている人に対応する職員がいない
- ・抽象画なので、日本画、洋画、デザインに該当しないので、美展企画担当者、関係者に問題提起させてもらい、検討後、了承して下さり、洋画部門で市の美展に応募搬入できました。
- ・障害児のお世話をしようとしていないから
- ・車椅子なので安全面を名目にオーディションを受けることができなかった（プロダクション等）
- ・選抜だったので落選 スケジュールの上の理由
- ・定員枠があり、抽選にもれたから
- ・個人ではないが、サークルとして「太鼓の音はダメ」と言われたことは何度か有り
- ・音が大き、下に響く等
- ・障害者であるので
- ・地元の舞踊（民ようサークルのような）にできなくても参加するとよいと思いましたが、やはり、指導の仕方がわからないなどのことでできませんでした。
- ・クオリティーの高さを求める曲目などへの参加は遠慮してほしい旨を伝えられ、その他に参加できそうなものと考えていただいたりしている。
- ・過去にどう対処してよいかわからない、人手が不足しているので対応できない。障がいがある人は受け付けていない。
- ・練習場所の近所の住民より、音がうるさいとのことで、練習できなくなった。（青少年の家）

I Q6. どのくらい活動を続けていますか？

	件	%
1年未満	2	3.3%
1～5年	21	34.4%
6～10年	19	31.1%
11～15年	6	9.8%
16～20年	5	8.2%
21年以上	6	9.8%
無回答／わからない	2	3.3%
合計	61	

（有効回答数：61）

どのくらい活動を続けていますか？（A個人：I Q6）



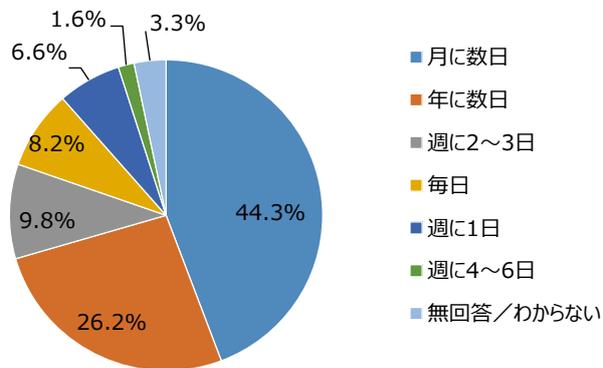
I Q7. どのくらい活動をしていますか？

（複数の活動をしている場合は合計）

	件	%
月に数日	27	44.3%
年に数日	16	26.2%
週に2～3日	6	9.8%
毎日	5	8.2%
週に1日	4	6.6%
週に4～6日	1	1.6%
無回答／わからない	2	3.3%
合計	61	

（有効回答数：61）

どのくらい活動をしていますか？（A個人：I Q7）



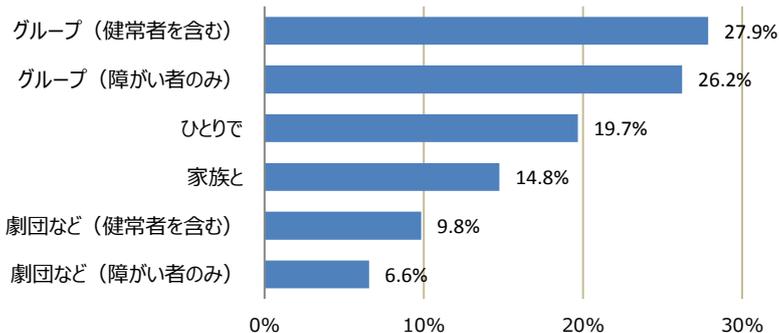
I Q8. 表現活動は誰としていますか？

共に活動するのは身近にいる友人や知人、施設、学校の仲間で、健常者も含んだグループが多い。また、専門家の指導を受けている人が一番多く、練習場所も地域の劇場や文化施設を使用している人が多いことから、福祉施設の活動にくらべて開かれた環境での活動であると言える。

	件	%
グループ（健常者を含む）	17	27.9%
グループ（障がい者のみ）	16	26.2%
ひとりで	12	19.7%
家族と	9	14.8%
劇団など（健常者を含む）	6	9.8%
劇団など（障がい者のみ）	4	6.6%
無回答／わからない	0	0.0%
合計	61	

（有効回答数：61 ただし複数回答7件）

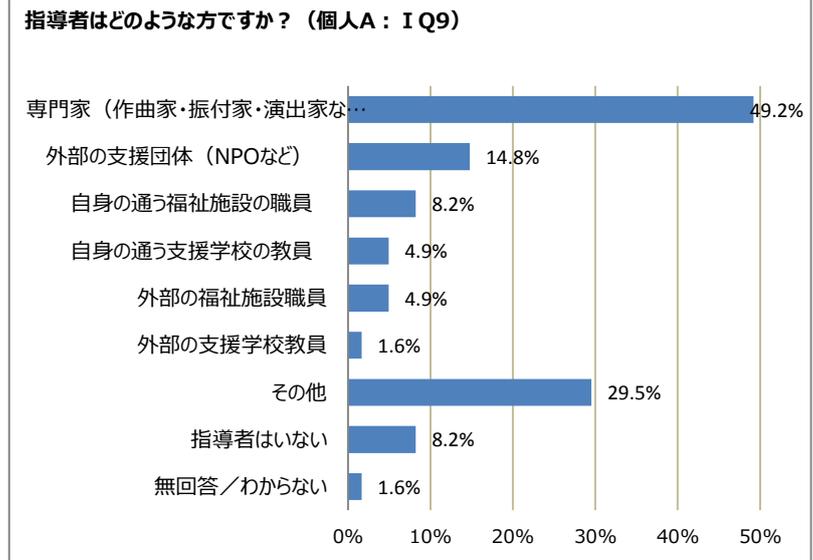
表現活動は誰としていますか？（個人A：I Q8）



I Q9. 指導者はどのような方ですか？（いくつでも）

	件	%
専門家（作曲家・振付家・演出家など）	30	49.2%
外部の支援団体（NPO など）	9	14.8%
自身の通う福祉施設の職員	5	8.2%
自身の通う支援学校の教員	3	4.9%
外部の福祉施設職員	3	4.9%
外部の支援学校教員	1	1.6%
その他	18	29.5%
指導者はいない	5	8.2%
無回答／わからない	1	1.6%

（有効回答数：61）



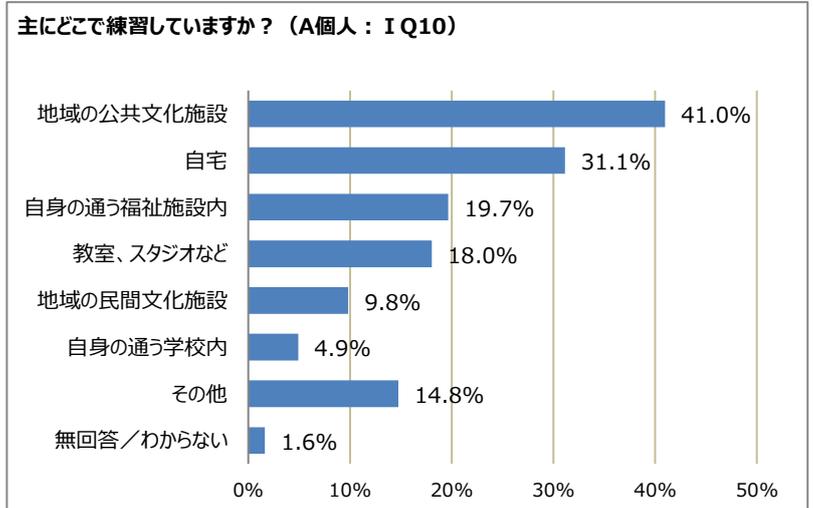
I Q9. その他 具体的に

<ul style="list-style-type: none"> ・音楽教室 ・オープンカレッジなど ・自分 ・地域の指導者 ・絵画教室の講師 ・母親 ・自分で考えてしていることもある ・元幼稚園教諭 ・親 ・メディア等に関わるもの全て 	<ul style="list-style-type: none"> ・就業前の通園施設の保育士さんであり、その後、放課後等のディサービス職員の職員となる。また和太鼓のNPOの役員でもある ・声楽 障害者 ピアノ 健常者 ・仲間の母親 ・インストラクター ・障害者である私 会の代表 ・障害者を持つ親が専門的に指導している ・退職した福祉関係の教員 ・介護者、団体の職員
--	---

I Q10. 主にどこで練習していますか？（いくつでも）

	件	%
地域の公共文化施設	25	41.0%
自宅	19	31.1%
自身の通う福祉施設内	12	19.7%
教室、スタジオなど	11	18.0%
地域の民間文化施設	6	9.8%
自身の通う学校内	3	4.9%
その他	9	14.8%
無回答／わからない	1	1.6%
合計	61	

（有効回答数：61）



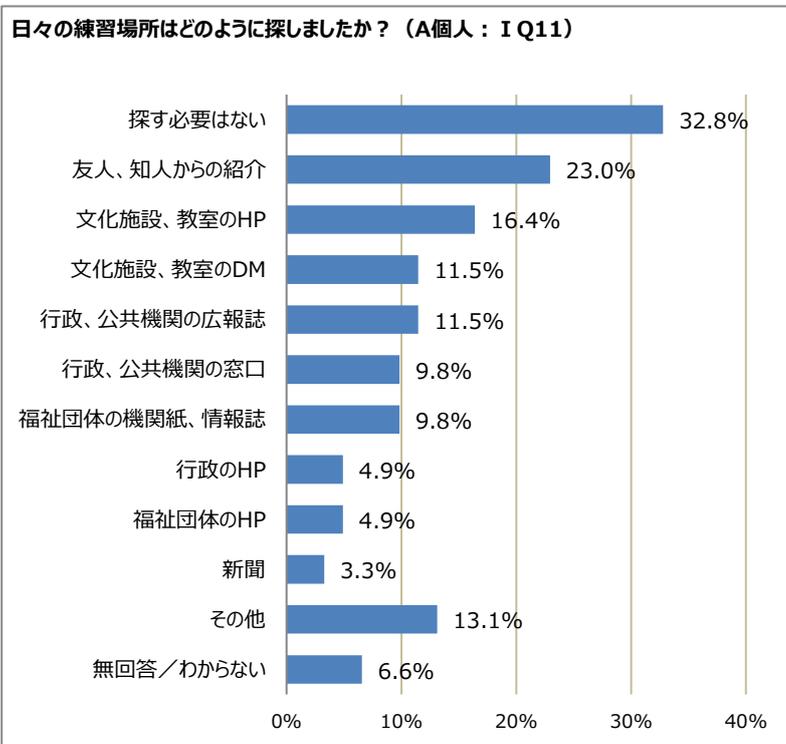
I Q10. その他 具体的に

- ・ビッグ・アイ ・長居障害者スポーツセンター ・地域活動支援センター ・メディア等関わるものの全て
- ・事務所 ・公園 ・青少年の家が使えないため、公共施設の多目的室など（決まった所がなく困っている）
- ・自分がすんでいる施設

I Q11. 日々の練習場所は、どのように探しましたか？（いくつでも）

	件	%
探す必要はない	20	32.8%
友人、知人からの紹介	14	23.0%
文化施設、教室のHP	10	16.4%
文化施設、教室のDM	7	11.5%
行政、公共機関の広報誌	7	11.5%
行政、公共機関の窓口	6	9.8%
福祉団体の機関紙、情報誌	6	9.8%
行政のHP	3	4.9%
福祉団体のHP	3	4.9%
新聞	2	3.3%
ウェブマガジン	0	0.0%
SNS	0	0.0%
その他	8	13.1%
無回答／わからない	4	6.6%
合計	61	

（有効回答数：61）



I Q11. その他 具体的に

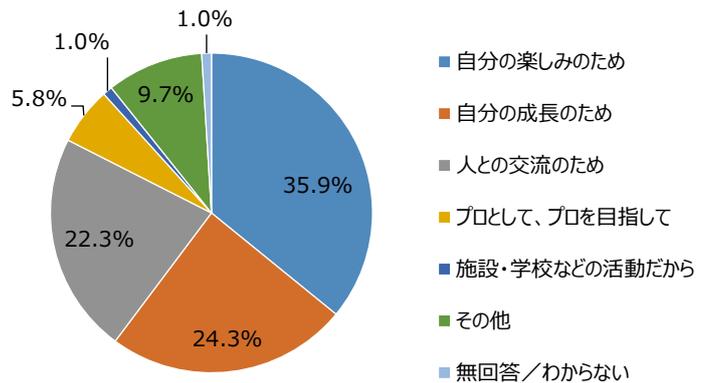
- ・自宅×2 ・手をつなぐ親の会の役員さんからお願いしてもらう。
- ・メディア等に関わるもの全て
- ・私が知った時には、もともとそこで練習されていた。知ったのは違う活動をしていて、その施設を使っていたため
- ・事務所 ・団が契約している練習会場なので探す必要なし ・家庭で親と

I Q12. 表現活動の一番の目的は何ですか？

	件	%
自分の楽しみのため	16	26.2%
自分の成長のため	15	24.6%
人との交流のため	13	21.3%
プロとして、プロを目指して	5	8.2%
施設・学校などの活動だから	1	1.6%
その他	10	16.4%
特にない	0	0.0%
無回答／わからない	1	1.6%
合計	61	

(有効回答数：61)

表現活動の一番の目的は何ですか？（A個人：I Q12）



I Q12. その他 具体的に

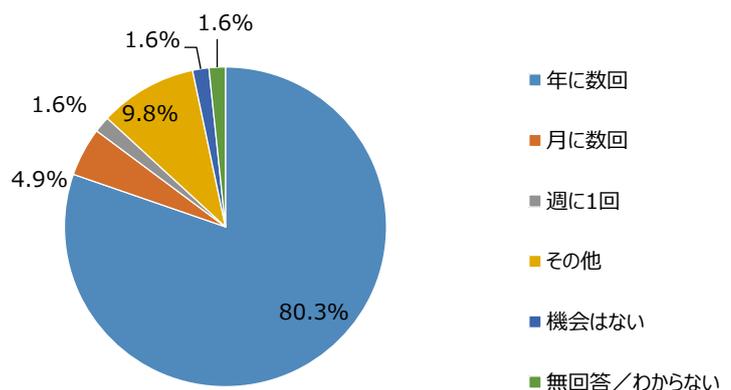
- ・障害をもっていても何かできる得意な事がある。
- ・本人にとって（生きがいとなる活動や生活）手ごたえのある暮らしを生涯送って欲しいから。 ・出来ることはなんでも挑戦する
- ・親子で活動し、子どもの成長を通して親も成長する。仲間同志も育ち合う。 ・社会参加と啓発
- ・家でこもるタイプ 家にいるとテレビをみて、ぼーっとしているだけ。外に出て、人前で立つだけでも、時に「やったよー」という顔つきになる。刺激になる。なんかうれしい
- ・小銭稼ぎ ・脳の活性化 ・発表の場が本人の自己肯定の場となっている
- ・今までは、特になかったけれど、ここ数か月で「伝えたい」という思いがめばえた。

I Q13. 練習の成果を発表する機会がありますか？

	件	%
年に数回	49	80.3%
月に数回	3	4.9%
週に1回	1	1.6%
毎日	0	0.0%
週に4～6回	0	0.0%
週に2～3回	0	0.0%
その他	6	9.8%
機会はない	1	1.6%
無回答／わからない	1	1.6%
合計	61	

(有効回答数：61)

練習の成果を発表する機会がありますか？（A個人：I Q13）



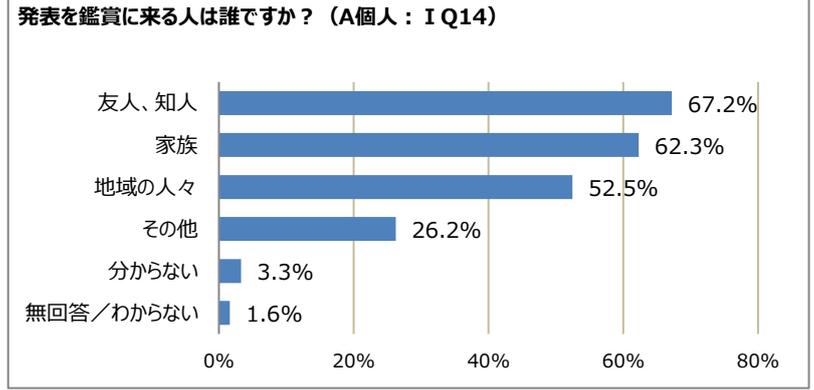
I Q13. その他 具体的に

- ・旭区福祉協議会さんに誘われたら行く。 ・オリジナル作品 1 回目は、H 2 7 年実施
- ・高槻の市長さんがファンになって下さって、毎年市長室に飾って下さっている。 ・すべて生ある限り
- ・年によってバラつきあり ・2 年 1 回お祭りにて ・O B 参加ステージがある時、団の 50 周年コンサートなど

IQ14. 発表を鑑賞に来る人は誰ですか？（いくつでも）

	件	%
友人、知人	41	67.2%
家族	38	62.3%
地域の人々	32	52.5%
その他	16	26.2%
分からない	2	3.3%
無回答／わからない	1	1.6%

（有効回答数：61）



IQ14-3. 地域の人々 具体的に

- ・地元の市民音楽祭は、町内の方が来てくださいます。 ・福祉協議会のお知らせを見た人
- ・自治会、保育所、老人ホーム、グループの方々、父兄 ・チラシを手にした人
- ・定期演奏会、夏祭り ・地域の支援級に通ったので、その時の先生方、同級生、近所に住んでらっしゃる地域の方々。
- ・全国年金者組合の人々 ・共生きマラソンイベント ・小田さん一家、なっちゃん
- ・老人ホームや入所施設等で入所者に ・広報 ・老人ホームや障がい者施設の方々
- ・広報の方が地域の人に声をかけてくれた場合 ・施設の周囲の方 ・イベントによってその関係者、老若男女障害問わず
- ・ディーサービス、利用者、他 ・ディーサービス利用しているところの所長さん ・地域住民

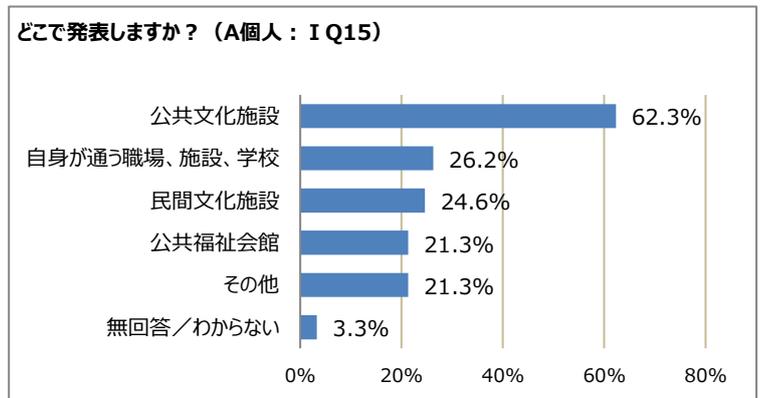
IQ14-4. その他 具体的に

- ・支援学校の先生 ・絵画、展覧会場でのイベントとして、多数の人達に聞いていただく ・恩師 ・ガイドヘルパー
- ・療育園や作業所、支援級、支援学校の保母者の口コミ。 ・施設の人たち、職員
- ・小学校長期休業中の放課後活動・高齢者施設 ・関係者（各団体の） ・文化フェスタや障害者成人のつどいで
- ・学校や大学、作業所などの指導者、関係者 ・チラシをみてきてくれる知らない人 etc. ・発表を行う所の人達
- ・チケットを買った一般客 ・地域の民謡団体の発表会にも出演させてもらっている ・イベントの鑑賞者

IQ15. どこで発表しますか？（いくつでも）

	件	%
公共文化施設	38	62.3%
自身が通う職場、施設、学校	16	26.2%
民間文化施設	15	24.6%
公共福祉会館	13	21.3%
その他	13	21.3%
無回答／わからない	2	3.3%

（有効回答数：61）



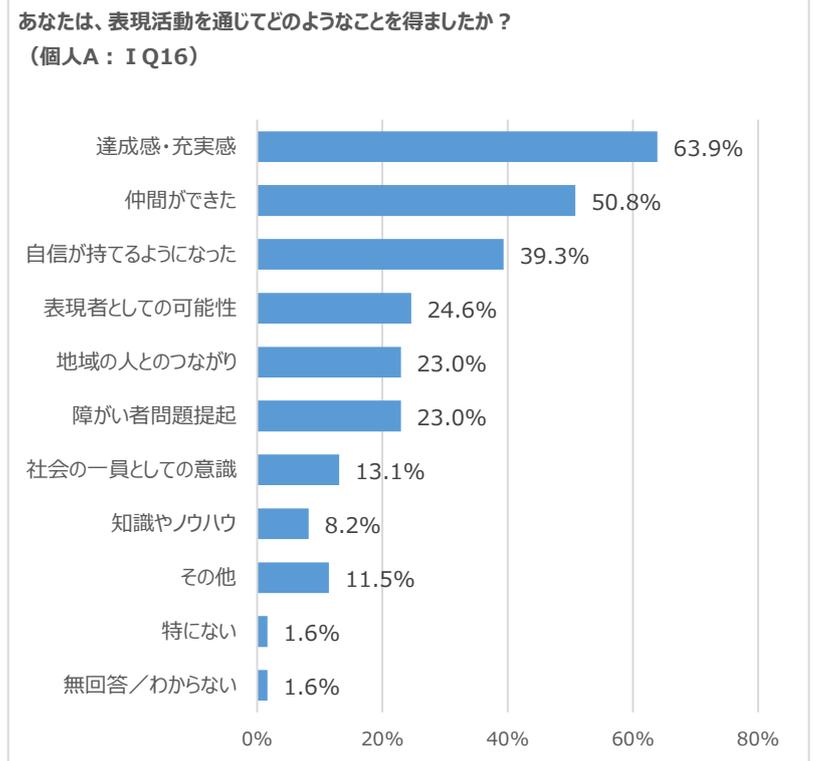
IQ15. その他 具体的に

- ・老人ホーム ・ピアノならってところ ・福祉施設 ・大阪市生涯学習センター ・地域活動支援センター
- ・青少年の家 ホール ・自分に関わるもの全て ・老人ホーム、ピアあすなら、放課後デイ等 ・体育館、グラウンド
- ・クリスマス会 ・老人ホーム等 ・イベントの開催場所

I Q16. あなたは、表現活動を通じてどのようなことを得ましたか？（3 つまで）

	件	%
達成感・充実感を味わえた	39	63.9%
知識やノウハウが豊かになった	31	50.8%
自分により自信が持てるようになった	24	39.3%
表現者としての可能性に気づくことができた	15	24.6%
価値観を共有できる仲間ができた	14	23.0%
地域のさまざまな人とのつながりができた	14	23.0%
社会・地域の一員としての意識が増した	8	13.1%
社会・地域に対して障がい者に関する問題を提起することができた	5	8.2%
その他 具体的に	7	11.5%
特にない	1	1.6%
達成感・充実感を味わえた	1	1.6%

（有効回答数：61※ただし 8 件が 3 つ以上選択）



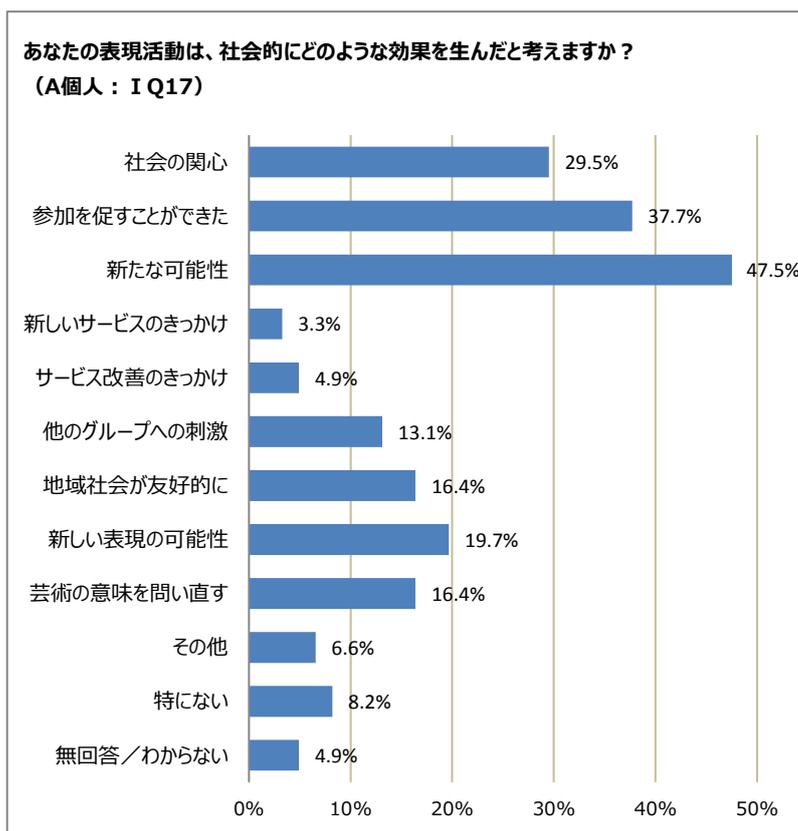
I Q16. その他 具体的に

- ・世の中に様々な人がいると知った。
- ・むずかしく考えられやすい、クラシックオペラ等の音楽を身近なものとして自然にたのしめる様になった。
- ・楽器をうまくするのは、むずかしい
- ・障がいのある人もない人も表現しては、区別がないことに気づいていた。体調管理ができるようになった。（本番に向けて）
- ・都度工夫をみんなで経験することで、障害者の活動する場は増えるし、健常の方々の考えるゆとりが生まれる
- ・地域の人たちに障がい者と理解していただける機会が持てた
- ・いろいろな状況の方々が、希望や楽しみをもって下さる喜び、ささえて下さる方々のありがたさとこの世のすばらしさ

I Q17. あなたの表現活動は、社会的にどのような効果を生んだと考えますか？（3 つまで）

	件	%
障がい者に関わる問題について、社会の関心を集めることができた	29	47.5%
今まで表現活動や鑑賞に参加しなかった人の参加を促すことができた	23	37.7%
家族など周囲の人々が、新たな可能性を見出すことができた	18	29.5%
行政や社会福祉協議会等による新しいサービス開始のきっかけとなった	12	19.7%
行政や社会福祉協議会等によるサービス改善のきっかけとなった	10	16.4%
自治会や NPO 等、地域の他の団体・グループの活動に何らかの刺激となった	10	16.4%
地域社会が障がい者に対してより友好的になった	8	13.1%
既存の舞台芸術に対して、新しい表現の可能性を示すことができた	3	4.9%
芸術そのものの本来の価値や意味を問い直すことができた	2	3.3%
その他 具体的に	4	6.6%
特にない	5	8.2%
無回答／わからない	3	4.9%

（有効回答数：61）



I Q17. その他 具体的に

- ・社会的な効果は、むしろわかった ・障害者である前に“一人間”であることに気づいてもらえたかな！？
- ・社会(相互理解できる)の目が育った ・同じ障害をもつ幼い子の家族に希望を与えている

I Q18. あなたが活動を継続していくうえで、何が問題になっていますか？

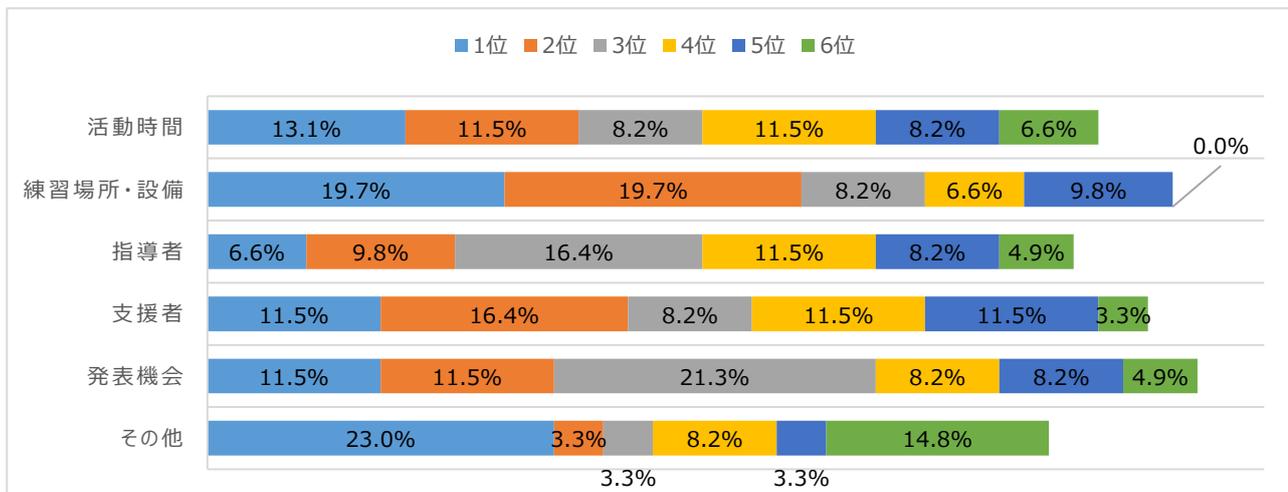
もっとも深刻なものから順に並べてください。

	1位	2位	3位	4位	5位	6位
活動時間	8	7	5	7	5	4
練習場所・設備	12	12	5	4	6	0
指導者	4	6	10	7	5	3
支援者	7	10	5	7	7	2
発表機会	7	7	13	5	5	3
その他	14	2	2	5	2	9
有効回答数：（件）	52	44	40	35	30	21

（無回答＝「該当なし」とは限らない（書き忘れ、わからない等）ため除外して計算）

	1位	2位	3位	4位	5位	6位
活動時間	13.1%	11.5%	8.2%	11.5%	8.2%	6.6%
練習場所・設備	19.7%	19.7%	8.2%	6.6%	9.8%	0.0%
指導者	6.6%	9.8%	16.4%	11.5%	8.2%	4.9%
支援者	11.5%	16.4%	8.2%	11.5%	11.5%	3.3%
発表機会	11.5%	11.5%	21.3%	8.2%	8.2%	4.9%
その他	23.0%	3.3%	3.3%	8.2%	3.3%	14.8%
有効回答数（件）：	52	44	40	35	30	21

（無回答＝「該当なし」とは限らない（書き忘れ、わからない等）ため除外して計算）



その他

- 1位
- ・金銭上の事
 - ・一人で練習に行けない。ガイドヘルパーがいる
 - ・活動の資金
 - ・体調の変動
 - ・身体的なことが理由で劇団などに入れない
 - ・費用
 - ・自身の体調
 - ・親の高齢化
 - ・お金（赤字にならない。プラスになるように）
 - ・体調(健康面)
 - ・知的障害が重いので家庭の支援ができることが本人の活動ができることなのでその代替がみえてこない
 - ・臨機応変に対応できるスタッフに恵まれるかどうか
 - ・交通費（資金）
 - ・体力

- 2位
- ・今は、学校生活の中での活動だが、同じ文化を卒業後、たのしめる場所がない
 - ・経済

3 位 ・スポンサー ・自分のやる気と発表日の合致

4 位 ・参加者を集めたい ・楽器の保管場所 ・資金等 ・障がい者の団体（28 人）だから支援してもらう人がいる

5 位 ・昼間に集める場所が欲しい

6 位 ・特になし ・発表の場がほしいもっと ・さべつごをいった、くそとかやじをとばされるから ・移動支援

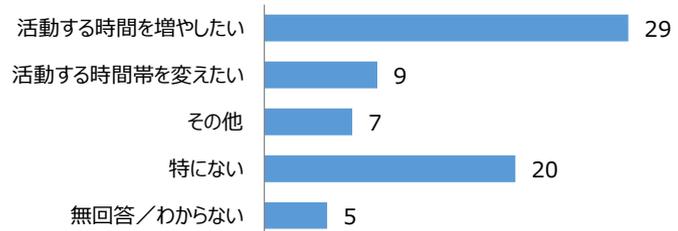
I Q19. あなたが活動を継続していく上で、資金面以外で、何が充実していることを望みますか？（いくつでも）

I Q19-1. 活動時間

	件	%
活動する時間を増やしたい	29	47.5%
活動する時間帯を変えたい	9	14.8%
その他	7	11.5%
特になし	20	32.8%
無回答／わからない	5	8.2%

（有効回答数：61）

あなたが活動を継続していくうえで、資金面以外で、何が充実していることを望みますか？活動時間（A個人：I Q19-1）〈件〉



I Q19-1. その他 具体的に

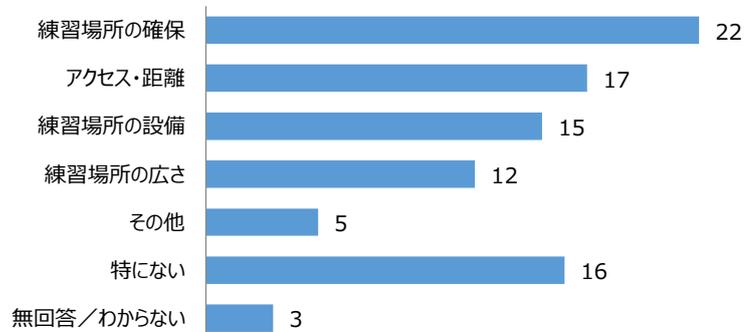
・教室に通うのに家族（母）に負担がかかっている ・1 年通じて活動したい ・発表の場 ・活動休んでいます
 ・主に、制作活動をしているので、それに支障ない程度で続けたい。体調によって、欠席する事があっても自主練でカバーできるような体制があるとよい
 ・指導者も支援者も高齢でこれからは心配 ・活動できる場所が近くにもほしい
 ・発表の場と、表現方法

I Q19-2. 練習場所・設備

	件	%
練習場所の確保	22	36.1%
アクセス・距離	17	27.9%
練習場所の設備	15	24.6%
練習場所の広さ	12	19.7%
その他	5	8.2%
特になし	16	26.2%
無回答／わからない	3	4.9%

（有効回答数：61）

あなたが活動を継続していくうえで、資金面以外で、何が充実していることを望みますか？練習場所・設備（A個人：I Q19-2）〈件〉



I Q19-2. 練習場所の設備 具体的に

- ・遠くて狭い ・バリアフリー ・駐車場 ・空調の調子をととのえたい ・"防音設備が必要
- ・太鼓は保管場所も必要で練習場所と離れすぎていると、移動（搬出・搬入）が大変（雨にぬれるとダメ）
- ・音は上や遠くに響くため（そのため楽器）近所の人の理解を得られず、音が出せない。" ・老朽化 照明
- ・防音設備の整った所で、練習したい ・ピアノ、マリimba ・トイレに移動しやすさ ・エアコン（体温調節しにくくので）
- ・横になって静かに休む場所の確保、視覚障害者用拡大鏡 ・防音

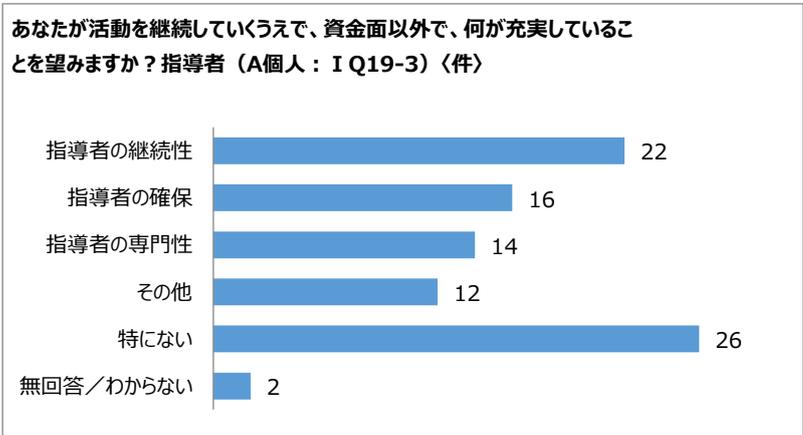
I 19-2. その他 具体的に

- ・阪急中津駅まで行きますが、ホームから改札口に降りるエレベーターがありません。車いす移動なので毎回介助者が苦労しています。どの駅にもエレベーター設置を促してほしい。 ・移動資金等 ・道具を運ぶ車や人 ・活動休んでます
- ・水分、食事の確保

I Q19-3. 指導者

	件	%
指導者の継続性	22	36.1%
指導者の確保	16	26.2%
指導者の専門性	14	23.0%
その他	12	19.7%
特にない	26	42.6%
無回答／わからない	2	3.3%

（有効回答数：61）



I Q19-3. その他 具体的に

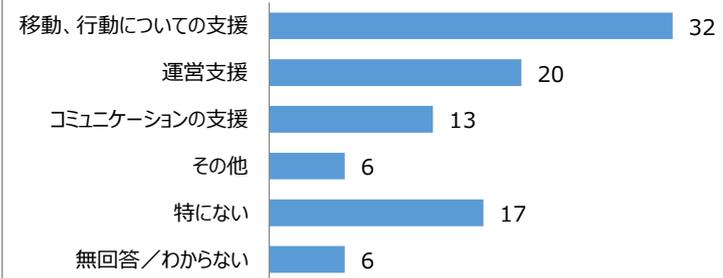
- ・ピアノの先生がよく変わります。障がいについて知識が無いです。 ・今のところ指導者にめぐまれている
- ・自分の価値／自分が指導者 ・指導者がボランティアでして頂くので指導者に気を使う
- ・めぐり会い等 ・今は元療育の先生がいてくれるが、太鼓のフォーメーションを考える人も1人しかいない。
- ・現指導者は障がいに対する専門知識もあり、また太鼓もしかり。ただお年を考えると、近い将来しんどいかもわからない。
- ・指導ではなく“共に創る人”
- ・本来は本人の特性ややりたいことの指導者、機会が活動できたらいいです。知的障害の人は多面的な自由な表現ができる機会から見だされて、継続する機会、発表する機会が、必要と思います。新たな表現をつくりだしていくような機会を望みます。
- ・個別の相談にフレキシブルに対応できる能力があるかどうか必要
- ・現在は、親が支援してくれているので高令なためこれからが心配です。 ・忍耐強さ(何回も同じことを言ったり言わせるので)

I Q19-4. 支援者

	件	%
移動、行動についての支援	32	52.5%
運営支援	20	32.8%
コミュニケーションの支援	13	21.3%
その他	6	9.8%
特にない	17	27.9%
無回答／わからない	6	9.8%

（有効回答数：61）

あなたが活動を継続していくうえで、資金面以外で、何が充実していることを望みますか？支援者（A個人：I Q19-4）〈件〉



I Q19-4. その他 具体的に

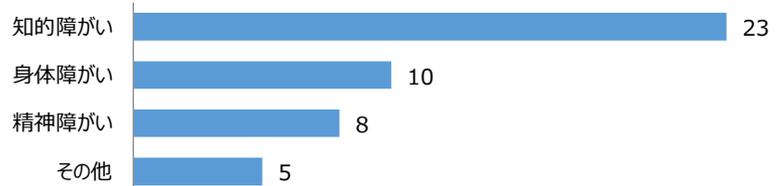
- ・芸術に理解があること ・人数がほしい きめこまかに、接してほしい。 ・楽器の搬出入
- ・太鼓のフォーメーションを考えたり、事務局の役割をする人が1人しかいない
- ・ちらし、チケット作成、助成金申請、広報、照明、音響、道具係
- ・練習・本番をスムーズにする為、サポートのしかたを指導者とうちあわせる支援者（今は家族がしている）も要るかが、〇〇さん係でしようではなくあくまでも健常者の仲間の出演者の理解がある事が望ましい。

I Q19-4. 支援者（1）移動、行動についての支援

	件	%
知的障がい	23	71.9%
身体障がい	10	31.3%
精神障がい	8	25.0%
その他	5	15.6%

（有効回答数：32）

あなたが活動を継続していくうえで、資金面以外で、何が充実していることを望みますか？支援者（1）移動、行動についての支援（A個人：I Q19-4-1）〈件〉



I Q19-4. 支援者（1）移動、行動についての支援 その他 具体的に

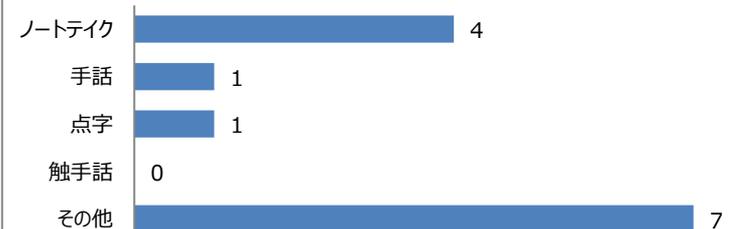
- ・パニックを起こした時の介助 ・やる気がないのが残ねん ・脳さいぼうの死と老後の活かし方 ・ガイドヘルパーが必要
- ・道具運び、交通費

I Q19-4. 支援者（2）コミュニケーションの支援

	件	%
ノートテイク	4	30.8%
手話	1	7.7%
点字	1	7.7%
触手話	0	0.0%
その他	7	53.8%

（有効回答数：13）

あなたが活動を継続していくうえで、資金面以外で、何が充実していることを望みますか？支援者（2）コミュニケーションの支援（A個人：I Q19-4-2）〈件〉



I Q19-4. 支援者（2）コミュニケーションの支援 その他 具体的に

・協賛 ・肯定する言葉がけ、メモ、視覚で確認 ・コミュニケーションとってほしい ・コミュニティの方法

・知的障害の人の意志、想いについてスルーされてしまうことが多く感じます。具体的は支援について他障害と同じく手段について話しあわれるべきです。（意思疎通、決定）

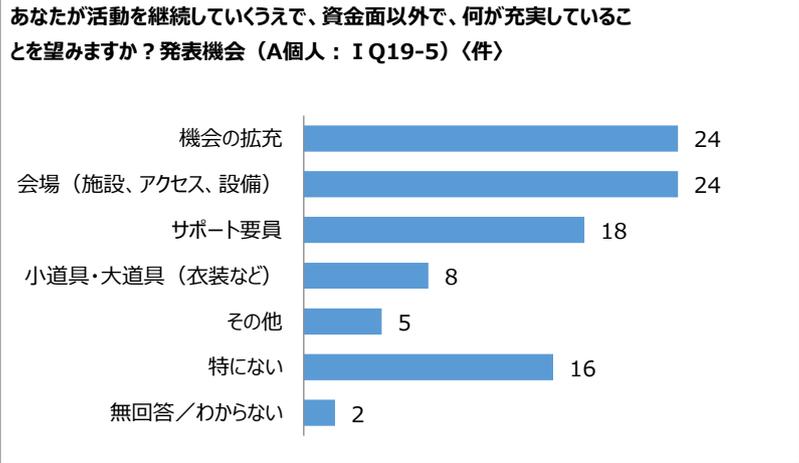
・適確な言葉を選べない時の通訳的な存在も要る。練習・本番をスムーズにする為、サポートのしかたを指導者とうちあわせる支援者（今は家族がしている）も要るか。〇〇さん係でしよではなく、あくまでも健常者の仲間の出演者の理解がある事

・絵カード、写真、画像

I Q19-5. 発表機会

	件	%
機会の拡充	24	39.3%
会場（施設、アクセス、設備）	24	39.3%
サポート要員	18	29.5%
小道具・大道具（衣装など）	8	13.1%
その他	5	8.2%
特にない	16	26.2%
無回答／わからない	2	3.3%

（有効回答数：61）



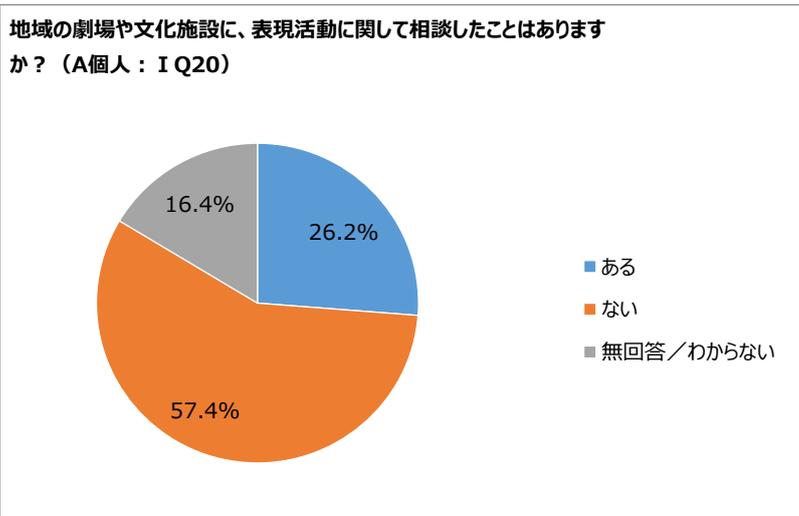
I Q19-5. その他 具体的に

・会場の使用料金 ・広報、P R ・必要とされれば自ずと出来ると思う ・太鼓を運搬するのが大変です

I Q20. 地域の劇場や文化施設に、表現活動に関して相談したことはありますか？

	件	%
ある	16	26.2%
ない	36	59.0%
無回答／わからない	9	14.8%
合計	61	

（有効回答数：61）



I Q20-1. 「ある」 相談場所（人）と相談内容を具体的に

- ・福祉協議会さんに、常に相談している。パニックやマジックの設定など。
- ・施設の使用可能等々 ・一日の利用が出来るのかという事
- ・高槻市の美展の応募に関して、障害当事者（回答者）の絵は抽象画で、日本画、洋画、デザイン部門に該当しないので、高槻市の文化振興事業団の美展担当者、美術家協会関係者に相談させてもらい、検討後、一般市民として応募する事ができました。入選しました。
- ・市民会館、公館に障害者割引制度導入を
- ・障がい者だが活動したいといったが、おかしからつかえませんかといわれた。 ・施設の駐車場の利用について
- ・BiG-i で芸術カレッジへ参加したい人は、全員参加できるようにしてほしい事
- ・堺市子ども育成課、青少年の家での音出しの活動について ・社協に助成金依頼
- ・寝屋川市福祉室、知的障害者対象の劇団がないか聞いた。
- ・兄のつながりで、ウイングフィールドの小屋主さんに公演したいと相談した。（公演できた）。舞監、その他制作などサポートしてくださった。
- ・相談しているが、むずかしい。 ・バリアフリーになっていない所がある
- ・ビッグ・アイならわかると文化会館とか小ホールとか大ホールとか徒歩 10～15 分なるとややこしい。

I Q20-2. 「ない」 相談しなかった理由を具体的に

- ・何もしてくれない ・わからなかったから ・健常者の方ばかりで、障がい者は 1 人だけでした。
- ・本人は時々大きなホールでしたいなあと言うこともありますが、会場をうめるのはとても無理と思うから
- ・現状で問題がないから ・サポートや相談に応じてもらえないと思わないので ・考えていない ・窓口なし
- ・Big-i があるため ・相談できると思っていなかった ・指導者の指導が楽しい
- ・文化施設に出る来はない、はずかしい、施設でじゅうぶん ・思いつかなかった。相談してもムダだと思った。
- ・やり方がわからない ・必要がない ・自分が行動しなかったからかな？ ・大きな発表の場は求めているので。
- ・特に問題なし ・練習など活動機会がなかったのでその充実継続しか考えていませんでした。これから相談していけたらこのアンケートで気づかせていただきました。 ・相談できると思わなかった。
- ・お金がかかるならそもそも障がい者が芸術活動をするなど言われたので
- ・先輩、保護者が主として、活動の管理をしており、会場運営については、職員よりもなれていることが多かった。また、関係者が、舞台に関してボランティアで関わっていることが多い。これまでの場合、公共の施設はとても冷たい対応（健常と同等にできること前提として）があったりするので、自身で整えるクセがついているようだ。 ・今で精一杯でよゆうがなかった

I Q21. 障がいのある人の表現活動について意見や希望があれば自由にお書きください。

- ・好きなことをただしいだけなのに、この頃は上手な人だけ優遇される。
- ・市民音楽祭に、健常者の中に 1 人、障がいを持った息子が出演しています。
- ・毎年、楽しみにしてくださっている方、感動したとお声をかけてくださる方、いろいろおられます。明らかに、嫌みを感じさせてこられる方もおられますが、概ね行為を持ってくださっています。本人は、充実感を味わい満足しております。市の広報紙にも紹介して頂き、町内の方々には有効的です。社会の関心を集めることができました。親が、元気な間は、応援してあげたいと思っております。
- ・これからもがんばりたい
- ・障害者の文化教室：ダンス、演劇、音楽など希望者が希望すれば年に 10 回などでなく、一年中、教室として、お金を払ってきちっと人間として習いたい。国・市など、一年の中で、10 回等などきまった日時を障害者の立場など考えず一方的な日時で、コース、時間など選べず、ただ、抽選で当たった者だけが受けるなど、障害者が日常いろんなことに興味をもつてもできない。一社会人として教室がほしい。
- ・特になし
- ・S P の重視、援助等の再確認

- ・娘は、同じダウン症のお友達とダンスを楽しんでいます。年に2回のダンス発表会にむけて曲選びから、発表にむけて日々練習しています。もっと発表する場所などがあればいいと思います。
- ・いろいろのパートについて、ひととおりマスターしたいと思っています。
- ・知的障害児者、特にこだわりある自閉症の人達は、集団行動は、苦手、ルールも重度の人達は、理解できないので舞台上で皆と一緒に何かを表現活動することは、出来ないと思います。（音、光において苦手）パラリンピックで舞台表現できる人達は、ダウン症の方が、賢い知的障害の方に限られ、私達のような自閉症重度の者には、参加は無理です。唯一、絵で表現活動を考慮して下さるなら、舞台の背景に絵を活用して頂きたいです。ちなみに色が大好きな息子は、五輪の輪っかをどんなに大きくても色鉛筆でぬれます。日本の国旗も塗り込み事ができます。重度障害児者の描いた絵の背景で舞台上で表現できる障害児者が、色鉛筆や絵具、筆に変身して、創作ダンスを発表するとか。重度の自閉症児者も何らかの型でパラリンピックに関わるような企画を考えて下さる事を切に希望したいです。
- ・障害者団体の公演にも障害者割引制度がないのが普通。これは気が付いていないためだと思う。割引すれば来場者がふえます。
- ・今で、満足です。けっこう施設中でたのしやっています。今年もカラオケ大会で1位になり、賞品、トロフィー、メダル等もらいました。クリスマスも、また、楽がくクラブ、ギター演そう、カラオケ大会もあります。とても幸せです。
- ・観客としてバリアフリーは進んでいると思うが、活動する側としては、設備面をはじめ人的確保・理解がもっと進んでほしい。（客としてはOKだが、主体としてはNG的な感じがする）
- ・この度はこのようなアンケート調査をしていただきありがとうございました。本人は、支援学校を卒業後、声優をめざして専門学校へ進学しましたが、滑舌の悪さや車椅子移動が理由でオーディションすら受けることができず、失意のまま、今春専門学校を卒業しました。それでも演技したという気持ちは捨てきれないようです。プロではなくて良い、ライフワークとして演技活動を続けられれば、本人にとっても励みになると思います。どうぞよろしくお願いします。
- ・もっと表現活動に社会の理解がほしい。経済的な支援、人材確保、専門的な障害の理解と熱意
- ・力のぬけた、自然な表現力に、もっと社会的な評価が、あっても良いと思います。
- ・とにかく Possible に発言したいと思います。いろいろごきょうじゅ願います。
- ・Bi G-i の芸術カレッジへの参加によって、本人が音楽を好きである事が分かり、練習により上達する事も実感できた。継続的に参加し、他の人と練習し発表する事により、社会性も身につけさせたいと思う。芸術カレッジの参加に対して定員を設けず、全員参加させて音楽を学ぶ機会を与えてほしい。
- ・今、青少年の家に保管してもらっていますが、以前のように音が出せず、練習のため、転々としています。地域の方々を責められません。しかし、障害のある仲間は、実際に音を出さないと自分の感覚として入りません。「自分らしい音」を探し、「自分らしい音」が出た時の喜びと仲間との息が合った時の嬉しさで、発達していけます。育っていく我子を見て、親も育ちます。発表の機会を得ることで、自己肯定感も育ちます。防音、防湿で保管・練習ができる場所が欲しいです。ビッグ・アイで練習・・・とかできれば嬉しいです。
- ・文化フェスタが始まって、数回開催されたのちに反省会・意見交換会に呼んでいただき、コンテスト方式の提案をさせていただき、今、形になっていることがとても嬉しいです。今後は、ぜひ、ダンス部門などもっと細かなコンテストが出来ていくと嬉しいです。私たち子どものためにいつもご尽力下さりありがとうございます。業務ご多忙の中、こうやって、いろいろな声もひろいあげて下さること嬉しく思います。
- ・堺市総合福祉会館やファインプラザ大阪等、障がい者向き施設であっても、和太鼓の練習ができません。青少年の家で活動していましたが、そこも大きな音は出せず、障がい児者にとっては、とてもとても練習になりません。苦情ありで音がだせなくなりました。大きな音を出してよい施設に限りがあります。堺市内なら美原くらいです。（健常者でいっぱいです。）ビッグ・アイのような防音設備が整ったところが、もっと利用しやすければ、とてもうれしいです。
- ・芸事で食べていくのは難しいとしても、"障がい者（の表現活動）にはやり甲斐、生き甲斐さえ与えておけばよい。謝礼や金銭などは与える必要はない。といった風潮や（たとえば主催者が舞台を発表してほしいと願っていても主催者は障害者にボランティアさせようとする人もいる）。ある団体の主催している唄などの作詞・作曲の著作権はその団体に帰属するといった障がい者を見下げた風潮があるのはおかしいと思う。著作権の守り方など教えてくれる人はいない。きちんと Pay（お金を払ってもらおう）されるようになってほしい。障がい者もかすみを食べて生きている訳ではない。障がい者の収入・暮らしに無頓着・無関心な専門職の実に多いことが身に沁みて痛感している。

・フェスタのようなイベントがたくさんあればいいと思います。

・表現活動については、障がいのあるなしはあまり関係ないと思いますが、現在の状況では、当事者や支援者がこの想いをうまく多くの一般の方に気づいていただけるようにしくんでいくことが大切と思っています。リオパラリンピックの開閉会式ではとても感動しました。身近な劇場で年数回、感動する心、情報となるような表現にであっていただけるのが嬉しいです。～私の思い～知的障害のある人が表現活動するということを一部の好きな人が奇蹟的に発表するということがばかりでなくて、特別支援学校で就労支援の環境で地域のサークルで、日頃のくらしの中で自分の感情を表現するというのをその形を整えられ確立していくことが大切だと思います。（例えば音があれば自然と自分のイメージで身体を動かして表現できるなど）（例えば音があれば自然と自分のイメージでいろんな音をだしていくなど）シナリオがあって長く練習して発表するということに苦痛やよくない身体の信号をだしてします人もあります。暮らしの中で自然な気持ちや表現をそのまま芸術として皆さんにも楽しんでいただけるような表現活動を私は息子に希望します。

・9年前に脳梗塞を発病し、右足不自由の上、左半身マヒになりました。退院後すぐに、車イスダンスを知り、楽しい日々を過ごしておりましたが、先生が体調をくずされ、そのまま、中止になってしまいました。2～3年の間、充実した日々があり、現在も元気に過ごす事が出来感謝しています。ありがとう。

・ただ参加するだけではおもしろくない。クオリティーの高い演奏を経験したので健常者の中に入りたい。指導者にきちんと注意指導されたい（向上できるやりかたを教えてほしい）達成のために自分も努力したい。障害者だけでくられる活動は嫌だ。

・活動している仲間（28人）は言葉が発しられない人が半分います。それで太鼓でリズムをとって表現します。

・男であろうと女であろうと耳がきこえない、聴こえる、目がみえる目がみえないなどの障がいがあるとなかろうと、お金があろうとなかろうと、やりたい活動を自分でみつけれ頑張っている子供がここにいることをわかってもらいたいです。今はまだ上手でプロとは周りがみても反対される程度のものかもしれませんが、本気で舞台に立つ姿は大人に負けてないと思います。ミュージカルでプロ、大阪に公立な劇団と劇場を作りたいです。たくさんの方が自分の人生にあきらめず自分の歌・ダンス・劇、表現できる場・機会を生きる場所が欲しいです。

・文化フェスタが、選考式になってとても残念です。同じチームが2回演じることができるなら、1つでもたくさんチーム、個人の発表の場が多い方が出演者、支援者のはげみになると思います。私たちは1番がほしいのではなく、たくさんの方と楽しく時々過ごすことが大切と感じています。そして「1番病」の子たちにとって、選ばれなかったことが自己否定につながり、その後の活動のさまたげになってしまいました。どんな演奏も、一生けん命やっています。大きな本格的ホールで発表できる場を皆に与えて下さい。よろしくお願いします。・障がいのある人、ない人の区別なく普通になればいいと切に願う。

・安全性や表現が伝わり安くなる為には、大きなサポート（物・身体・人・経済）が必要

・社会の受け入れ態勢と精神的充実が望まれる。

・自分のできることを表現していくことは大切だと思います。

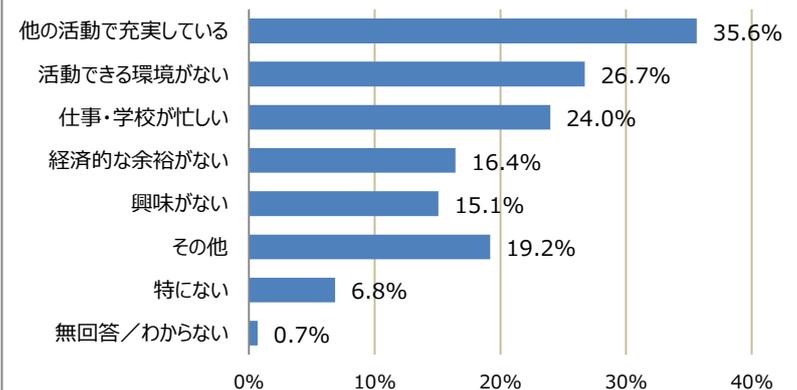
I Q 1で「いいえ」と回答された方（表現活動をしていない人）

I Q 22. 表現活動をしていない理由は何ですか？（いくつでも）

	件	%
他の活動で充実している	52	35.6%
活動できる環境がない	39	26.7%
仕事・学校が忙しい	35	24.0%
経済的な余裕がない	24	16.4%
興味がない	22	15.1%
その他	28	19.2%
特にない	10	6.8%
無回答／わからない	1	0.7%

（有効回答数：146）

表現活動をしていない理由は何ですか？（A個人：I Q 22）



I Q22. 活動できる環境がない 具体的に

- ・施設入所生活で、家族は遊びや旅行に連れていくので精一杯 ・年令的に 80 才以上で無理である
- ・習いたい事を行っている場所が遠い ・高齢で体力もないので（鑑賞するのは好きですが）
- ・自分に行動する資質がない ・車イスなので、活動可能なグループがわからない
- ・ろう重複障害者なので参加が難しい。 ・ビッグ・アイまでとっておて、通えない。小学生の息子も、居るし、時間もない
- ・自治会の役をしており、文章書く会に入っているためです。
- ・家はせまい。音楽やるにしても防音そうち部屋をたてる経済的余裕なし。 ・音楽が好きですが、近くに出来る場所がない
- ・視覚障害者の団体であるため ・興味を持って上手に参加する事ができないので時期を待っています。
- ・見るのは好きだが、自分がやる事は苦手 ・今老人ホームに入居中にて活動が出来ない。
- ・介助者が見つからない ・ガイド利用によるので、調整がむずかしい。 ・障がいへの理解
- ・最寄り駅までの交通が不便で 30 分以上かかる。興味がある活動が地域には、少ない。
- ・四肢体幹障害があるため活動できる場所がない ・周りにサークル団体がありません
- ・精神障がい者でもできる所をしらない ・芸術表現活動をしている知り合いがいらない
- ・身近な処に気軽に参加できる機会がない ・障害者を引き受けてくれるところがわからない。活動に参加するところがわからない。
- ・いつ、どこで、誰が、そのような活動をしているのか情報が無い。 ・高齢であり、体力的に難しい
- ・ビッグ・アイがい活動する場所がない ・施設内でレクリエーションのよさこいはあるが舞台表現とまではならない
- ・行く場所が遠い。

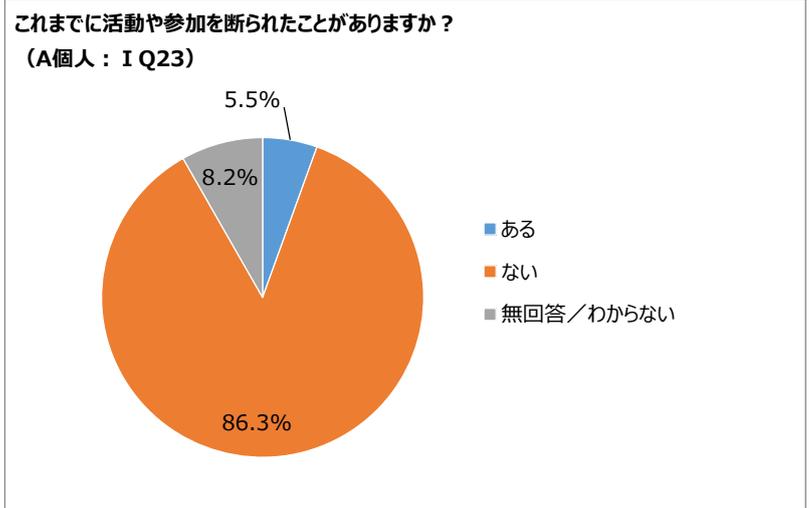
I Q22. その他 具体的に

- ・知的、身体とも重度で全介助 ・ヘルパー事業所なので表現活動を行っていない
- ・何をどうすればよいのかわからない ・とてもしたいのですが、どこで活動の情報をえられるのかわからない。
- ・うつ病、パニック障害の為、自動車運転禁止で、人と身体が触れるのが嫌な為、公共交通を利用するには付き添いが必要になる。精神障害者は、交通運賃割引が無い為、交通費がかかる。
- ・高齢のため手先の絵を描くこと ・重度の知的障がいがあり、どれも皆難しすぎ参加できない
- ・人とうまくコミュニケーションできなくて、途中で人がこわくなってしまいますから、逃げてしまっています。
- ・身体に不自由がある為 ・昨年、参加（ビッグ・アイ）していたが、台風の為、中止になり、参加できなかった。
- ・いっしょにする仲間がいらない ・自分に自信がなく、社会にでる一歩が進めず、とじこもっている
- ・障害の程度が重い（知的に） ・情報入手法が分からない ・気持ちが不安定で決まった時に参加出来にくい
- ・高齢のため並に足が不自由（人口関節と腰痛） ・近くにその場所がない
- ・興味があるが、練習に参加する体力がない。ヘルパーさんがいらっしゃる時間帯夕方～夜と重なる。
- ・このアンケートをいただくまで、表現活動の場があることを知らなかった。 ・体力がない（病気のため）
- ・2 年前迄、ビッグ・アイ企画（参加していたが、年々、障がい程度（ミュージカル等、難易度が高くなっている）に合わない企画になってきた為
- ・本人の精神的な落ち込みのため、今までやれていたことがむずかしくなった
- ・車イスで参加できたらやってみたい。お芝居など。作業所の皆んなで。
- ・写真
- ・15 年程は、ダンス、体操などで舞台にも立っていましたが、両股関節を手術したために動きがかなり制限されているため動けなくなった。
- ・ずんでいるところにそんな活動をしているところがない

I Q23. これまでに活動や参加を断られたことがありますか？

	件	%
ある	8	5.5%
ない	126	86.3%
無回答／わからない	12	8.2%
合計	146	

（有効回答数：146）



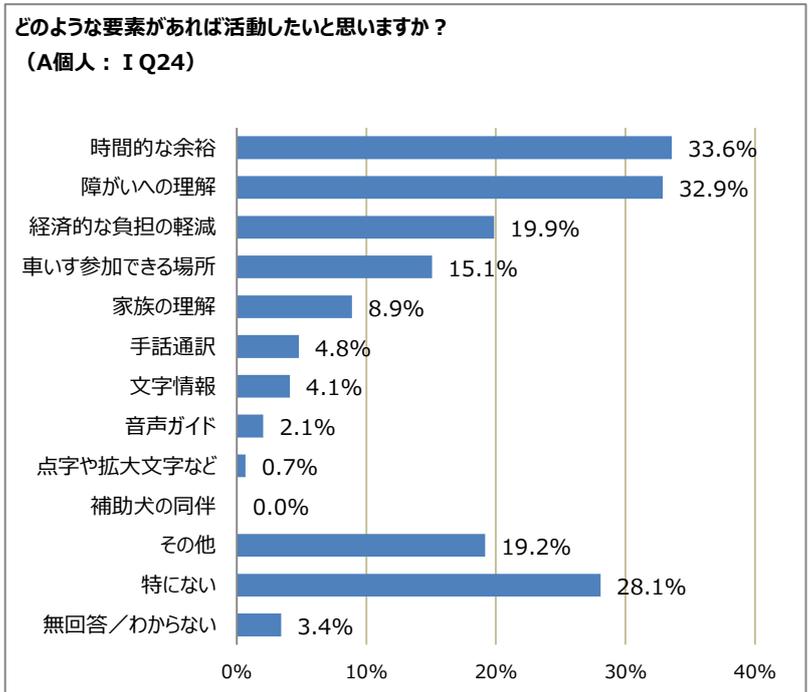
I Q23. ある 理由を具体的に

- ・ふくそうで ・居づらくなった。 ・本人の意志が、わかりにくい為 ・精神障害だから
- ・健じょう者の中に入っただので、理解される事が難しい。 ・何年か前にあった取りくみで演劇
- ・地域の和太鼓の団体に参加したかったが、障害児には無理と断られた ・音源の提出時間が間に合わなくて

I Q24. どのような要素があれば活動したいと思いますか？（いくつでも）

	件	%
時間的な余裕	49	33.6%
指導者、グループ（団体）内での障がいへの理解	48	32.9%
経済的な負担の軽減	29	19.9%
車いす参加できる場所と設備	22	15.1%
家族の理解	13	8.9%
手話通訳	7	4.8%
文字情報	6	4.1%
音声ガイド	3	2.1%
点字や拡大文字などによる資料提供	1	0.7%
補助犬の同伴	0	0.0%
その他	28	19.2%
特にない	41	28.1%
無回答／わからない	5	3.4%

（有効回答数：146）



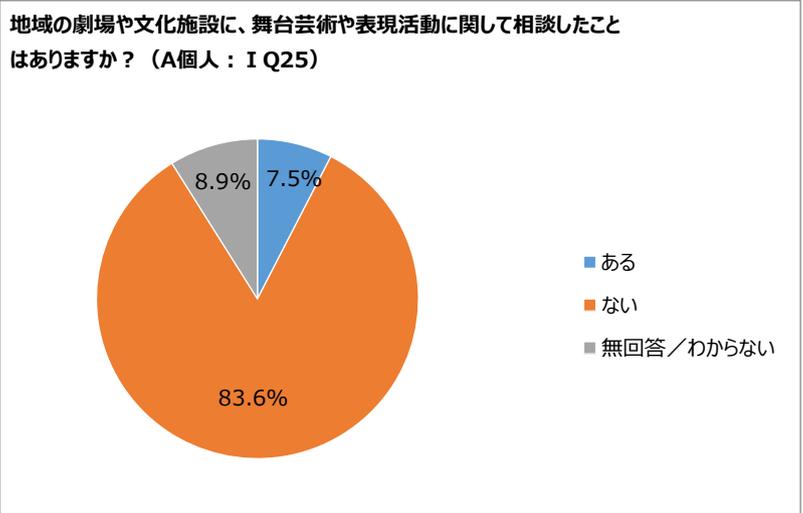
I Q24. その他 具体的に

- ・理解のある介助者の確保 ・駐車場の確保 ・近隣であること、送迎する人があること、ヘルパー等の手配があること
- ・参加できる活動の情報が得られれば是非やりたいです。
- ・送迎があればいい ・マンツーマンでしっかりサポートしてもらえないから、それができれば参加してみたい
- ・参加しやすい内容 ・外に出る時間が長いと、精神的なふたんが多い、主に交通面
- ・人は障害あるなしにかかわらず、心はもっているという理解
- ・交通費や宿泊費の援助。プロなみに上手くなれても、だれでも気軽に参加できる（アットホームな）ふんいきがほしい。
- ・真夏と真冬の練習は、難しい。 ・知的面で重くてもできるのならば ・日曜日に通える場所が近くにない
- ・せりふを自分のものになりたい 舞台度胸 ・自宅近くに活動場所があること ・癌不全とガン
- ・送迎の問題 ・車いす等で送迎と介護者が必要 ・絵画での表現の場があれば参加したい。
- ・一緒に活動して下さる方が居れば ・健康な身体 ・以前の様に音楽、演劇班に分けてほしい
- ・活動場所への利便性 ・近くに、そのような場所があれば ・活動内容の検討 ・書・水彩画を学ぶ
- ・つきそいのボランティアと交通費のふたんが少しあればやりたい。

I Q25. 地域の劇場や文化施設に、舞台芸術や表現活動に関して相談したことはありますか？

	件	%
ある	11	7.5%
ない	122	83.6%
無回答／わからない	13	8.9%
合計	146	

(有効回答数：146)



I Q25-1. 「ある」相談場所（人）と相談内容を具体的に

- ・観劇では、廊下(階段等) 側の端の席にしてもらっている。
- ・図書館、文芸サークルの例会の場所とり ・あーすとかに、大東市障がい者アート展にて、更なる発展をと
- ・障害者サロン団体のクリスマス会やソーシャルクラブのクリスマス会や家族会の県主催の手芸の出展など。県主催の障害者文化活動など。 ・ジストシネマに音声ガイド付き映画上映会の開催
- ・コミュニケーションが苦手なので・・・合唱団に入れてもらったが、長続きしなかった。
- ・ボランティアビューロー、コーラスクラブ ・みんなどうやって情報入手しているの？ 口コミか？
- ・少し聞いたが、その様な活動場は無いとされた ・区役所他、ダンスをさせているところなど教えて欲しと相談しました
- ・作業所として参加

I Q25-2. 「ない」 相談しなかった理由を具体的に

- ・表現活動を行っていない為
- ・特に興味がなかった為。
- ・相談できることを知らなかった。
- ・相談したところで解決できないと思う
- ・あまり関心がなかった。
- ・今のところ、ビッグ・アイ etc・・・への絵画出張等で満足している為
- ・近くに、相談する所も、人もいないので～
- ・相談してもうまいかなと考えてしまいますから
- ・相談する場所等が分からない。
- ・コーディネーター的な人が無い
- ・ぐうぜんなのかもしれませんが、「ビッグ・アイ」が近所にあり、大変嬉しいと思う。
- ・上手くできないだろうと親が自信ないです。もちろん、好きな活動に出会えていたらとは考えています。
- ・SNSで活動を発信している
- ・特にない
- ・どこに相談していいかわからなかった
- ・自分の病気があるので
- ・聴力障害者の対応は可能かと迷う
- ・見るのはとても好きなのですが、自分はするのイヤだ
- ・特にありません
- ・地域にそういう施設があるのかないのか情報が無い
- ・場所がわからない
- ・一緒にやろうという人が居ないので
- ・興味が無い
- ・どうすればいいのかわからなかった。
- ・自然に参加出来た
- ・詳しく分からないから
- ・自分の動きに制限があるために活動できないとあきらめている。
- ・自分が舞台芸術よりも、書いたり、講演した方が向いている。
- ・文化施設が遠い
- ・ビッグ・アイ以外、劇場や文化施設の相談のしかたがわからない
- ・相談するところなんか無い

I Q26. 障がいのある人の表現活動について意見や希望があれば自由にお書きください。

- ・別に意見なし
- ・社会に出て、色々な活動をする事は、とても良いと思う。外出する機会が増える。目標や目的が出来たり、友人や知人とも、コミュニケーションができる。その他にも刺激的になれる。
- ・ダンスや演劇、音楽など、たくさん興味があります。近くでそういう活動をしているところがあれば、本当にうれしいと思います。
- ・息子は自閉症で作業所に通っていますが、いろんな団体の練習時間を調べたら、帰宅時間と重なるところがほとんどで。自動車運転禁止の私には、作業所からの送迎が出来ず、何もやらしてあげることができない。日曜日は、ガイヘルと外出することを楽しみにしているので、土曜日の夕方から練習をしているような所が見つかるかなと思う。一度コーラスに誘われた事があるが、絶対音感を持っているので、音がずれているとパニックになる為、断った。やる事に意味がある・・・というだけでは、いけないと思う。クオリティーの高さを追求していて、尚かつ理解のある所なんてなかなか無い。
- ・難聴のため音に対して楽しむことは出来ない。聞くこと演芸、落語、漫才、音楽すべてだめです。見た目は、障がいが見えないが、楽しみが限られ健全者の中でひとりぼっちになります。
- ・ダンスや演劇は、楽しいのですが、忙しいので機会があれば、鑑賞したいです。
- ・私は、絵を描きます。日本人物画協会という公募団体に所属していて、美術年かんにも、けいさいされています。大東市障がいアート展でも、金賞もらったりします。描きつづけたので、筆文字や消しゴム判子講師をして、少しずつお金をかせいでいますが、限界があります。先生も絵具もわけてくれたり、応援してくれます。大きなキャンバスも沢山、たまってしまう。絵や、お金がまわれば、もっと描けるのと思います。
- ・ビッグ・アイで以前、アートで何度か応募したがダメでした。近くでアートの先生を求めているけど、居るのかわからない。
- ・表現を行なうにあたり、演出家の説明が理解しにくい、その理解できないことを相手に伝えるのが難ずかしい。やる気はあるし、がんばっているのだが、うまくいかず、自分自身が落ち込むことが、ある様に見受けられます。（知てきしょう害）
- ・障害の重さや、種類によって活動はちかっていると思います。その人、その人の希望によってもことなってくると思います。
- ・以前、楽器を使用して音楽を楽しめた経験があるので、その様な機会があれば、コミュニケーションが出来にくい肢体不自由な人も参加出来るのと思います。
- ・家から出て、色々な活動をする事は、とても良いと思う。
- ・表現活動がどの範囲までを示すのかが、良く分からなかった。
- ・健全者との垣根を取り払うような表現活動であってほしいです。
- ・仲間がいて、歌があり、おどり、楽しくすごせたらいいなと思う。
- ・障がいの有無に拘わらず、同じ舞台上で演じることが普通になることを望む。15人に1人は何らかの障がいを持つ世界の割には、TV舞台では障がい者は見かけない。
- ・平日4時以降に1～2回集まって、練習する居場所があればと思います。

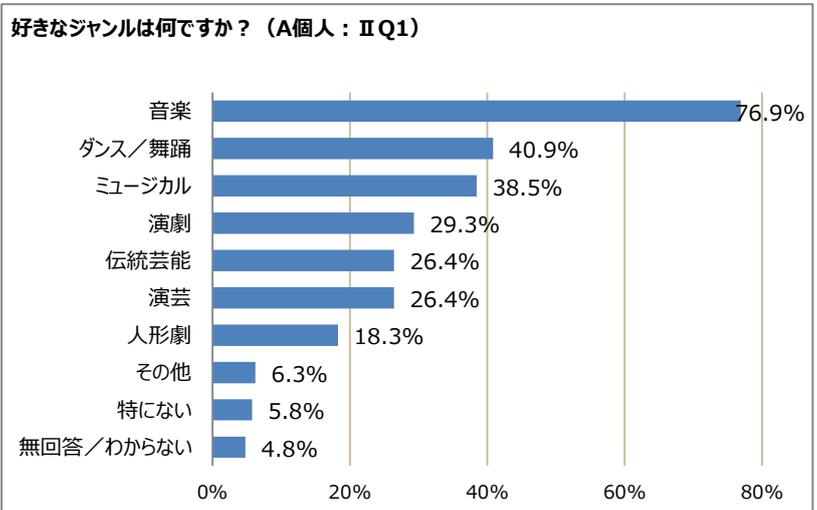
- ・成果と発表を目的とする練習に、我が娘（自閉症）はついていけなかった。団体で行動することは大変苦手なようです。楽しめる方法は、何かありますか？ ・特になし
- ・表現できる機会や場所がたくさんあれば、生き生きと輝けると思う。
- ・日曜日に通える所を聞いたことがなかった。会場とけいこ場所に、介助者がいてほしい。トイレ介助など手伝ってほしい。
- ・情報入手法を教えてください。 ・特になし
- ・障がいのある人達が表現活動を行うには、数多くの障害を乗り越えなければならないと思いますが、そこには必ず健常者と同じように達成感等や満足感等があると思います。障がい者の表現活動が特別なことではない社会になればと思います。ただ、知的障がい者、身体障がい者に比べ、精神障がい者は、他者との関りが大変難しいことから、表現活動の場があっても、参加することは困難なことが多いのが残念です。
- ・表現活動したいけどどうすればいいのか分からない。どこに何があるか分からない。やりたい気もちがいっぱいあるのにどうしていいか分からない。しらべても分かりにくい、分かりやすくしてほしい。
- ・継続的な活動はしてないが、山梨県立美術館で、障害者のためのワークショップがある時に参加している。参加してみると楽しい。また機会があればやってみたいと思う。活動の情報が入手できるといいなと思う。
- ・障がいとか関係ないと思う。1つの違い、個性のひとつ。障がい者芸術とかくくるのはおかしいと思う。
- ・ひと言に障害のある人といってもいろいろある。パラリンピックがようやく光を浴びようになってきたが、それすら一步も入り込めてない障がい者は沢山います。スペシャルオリンピックのことをどれだけの人知っているでしょうか？それすらどうすれば、参加できるか、どこで練習するのか、指導者はどうするのか、問題山積で、ほとんどの障害者は、その情報すら入りません。重度の知的障がい者も参加できるようなくみや情報発信の仕方など、もっともっと工夫して欲しいと望みます。
- ・表現活動は人とのつながりを広げてくれ、生きがいにもなります
- ・詩、エッセイ、体験談などの講演といった、ハデでもなく、集団的でもなく、個人で行う活動があっても良いように思う。詩集の出版など援助してもらえばありがたい。
- ・体をうごかすことが、やすらぎになっているし、いろいろおしえて、くれる場所とか、活動しているグループが、あれば参加したい
- ・大事な事だと思う。ストレス発散にもなると、友達を得るチャンスにもなると思う。
- ・以前、舞台を見に行ったが、すごい表現力が豊かで、体が不自由ハンディがあるっていうことを感じさせなかった。

II 舞台芸術の鑑賞機会について

II Q1. 好きなジャンルは何ですか？（いくつでも）

	件	%
音楽	160	76.9%
ダンス／舞踊	85	40.9%
ミュージカル	80	38.5%
演劇	61	29.3%
伝統芸能	55	26.4%
演芸	55	26.4%
人形劇	38	18.3%
その他	13	6.3%
特になし	12	5.8%
無回答／わからない	9	4.3%

（有効回答数：208）



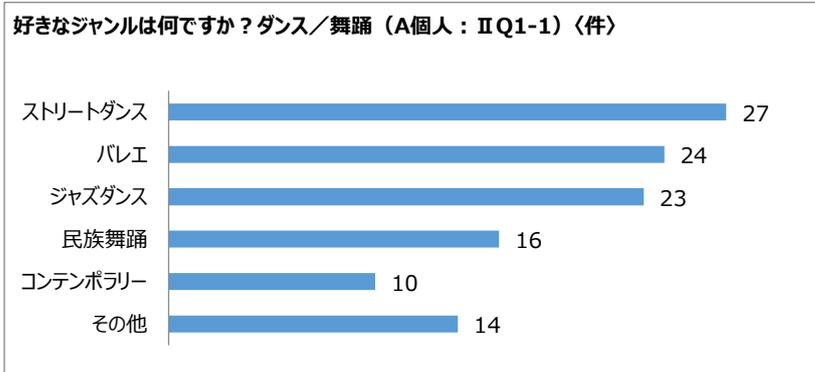
II Q1. その他 具体的に

・和太鼓など楽器演奏 ・詩と音楽のコラボ ・ピアノソロコンサート、連弾 ・宝塚 ・映画
 ・大道芸、ケン玉 ・合唱、演奏会
 ・たいこ、三味、おこ、ハーモニカ、うえ（口ぶえも・・） ・コンサート ・テクノポップ ・身体障がいの方のファッションショー
 ・詩集、講演、映画 ・1万人の第九と門真の第九を歌っています。

II Q1-1. ダンス／舞踊のジャンル（いくつでも）

	件	%
ストリートダンス	27	31.8%
バレエ	24	28.2%
ジャズダンス	23	27.1%
民族舞踊	16	18.8%
コンテンポラリー	10	11.8%
その他	14	16.5%

（有効回答数：85）



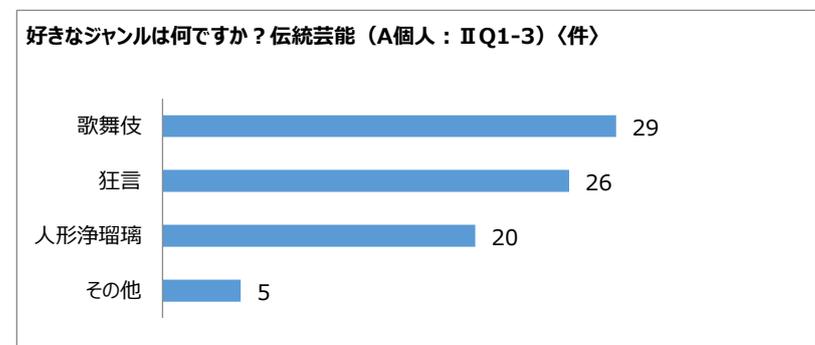
II Q1-1. ダンス／舞踊 その他

・自由におどる ・本舞踊 ・アイドル系 ・フラダンス×3 服の色柄に興味を示しました。 ・コンサート ・ヒップポップ、ブレイクダンス
 ・何もかも好きです。 ・手話ダンス、太鼓 ・おどってみたをコピー ・車イスダンス ・体をうごかすのが好きなのでなんでもよい

II Q1-3. 伝統芸能のジャンル（いくつでも）

	件	%
歌舞伎	29	52.7%
狂言	26	47.3%
人形浄瑠璃	20	36.4%
その他	5	9.1%
合計	55	

（有効回答数：55）



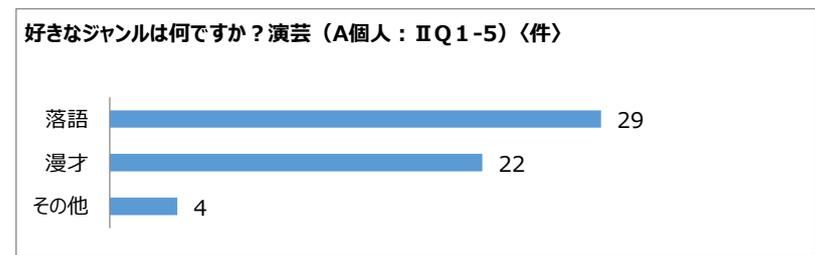
II Q1-3. 伝統芸能のジャンル その他

・能楽×2 ・盆おどり等 ・獅子舞

II Q1-5. 演芸のジャンル（いくつでも）

	件	%
落語	29	52.7%
漫才	22	40.0%
その他	4	7.3%
合計	55	

（有効回答数：55）



II Q1-5. 演芸のジャンル その他

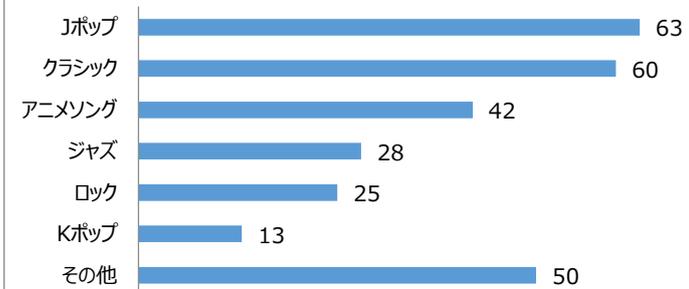
・コント×2 ・吉本新喜劇 ・笑点

II Q1-7. 音楽のジャンル（いくつでも）

	件	%
Jポップ	63	39.4%
クラシック	60	37.5%
アニメソング	42	26.3%
ジャズ	28	17.5%
ロック	25	15.6%
Kポップ	13	8.1%
その他	50	31.3%

（有効回答数：160）

好きなジャンルは何ですか？音楽（A個人：II Q1-7）〈件〉



II Q1-7. 音楽のジャンル その他

・演歌×10 ・歌謡曲×11 ・童謡×5 ・民謡×4 ・フォークソング×5 ・和太鼓×5 ・民族音楽×2
 ・ピアノ×2 ・オペラ×2 ・邦楽演奏 ・映画音楽 ・ドラム ・ラテン音楽 ・ディズニー音楽 ・美術展
 ・バラード ・即興演奏 ・コーラス ・ゴスペル ・アイドル系 ・中国の胡弓の音色が好きです。 ・心にひびく曲
 ・全て ・プロの本物のマジックを目の前で見たい ・おかさんといっしょなどの子ども向けのもとTV ・ボーカロイド

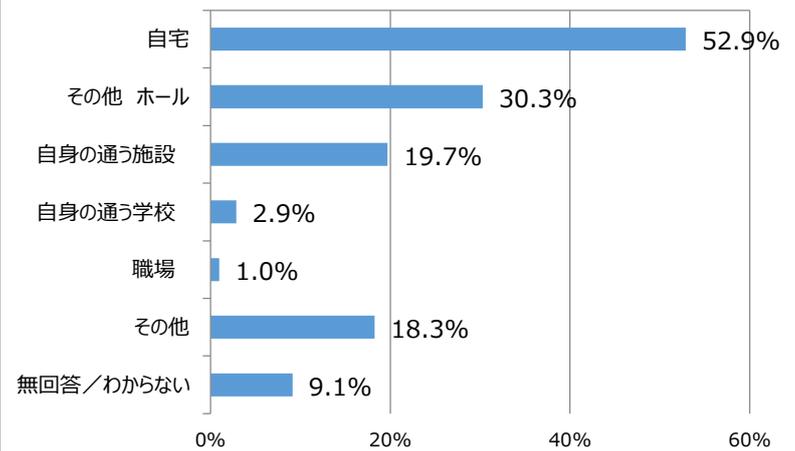
II Q2. 日頃どこで鑑賞しますか？（複数回答可）

	件	%
自宅	110	52.9%
ホール※	63	30.3%
自身の通う施設	41	19.7%
自身の通う学校	6	2.9%
職場	2	1.0%
その他	38	18.3%
無回答／わからない	17	8.2%

（有効回答数：208）

※ 「具体的に」記述で多かった「ホール、劇場・文化施設」に該当するものを別途「ホール」とした

日頃どこで鑑賞しますか？（A個人：II Q2）



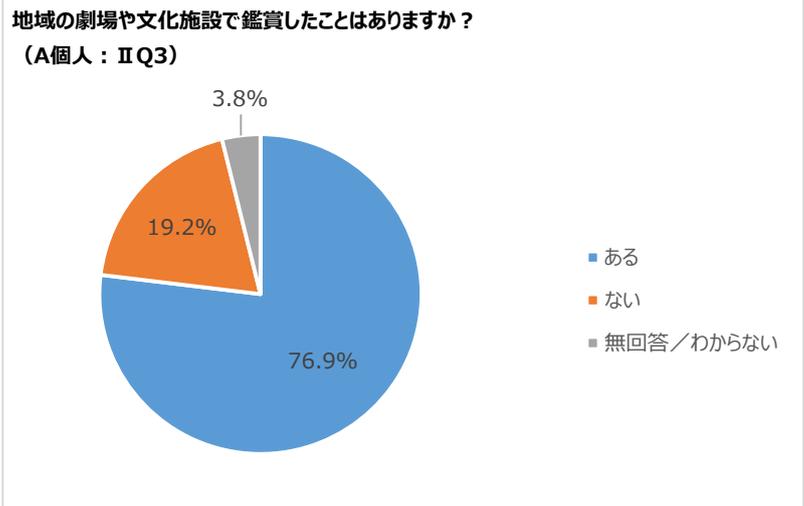
II Q2. その他 具体的に

・映画館×3 ・BiG-i×11 ・地域のお祭り ・福祉施設×4 ・パソコン・スマホ×3
 ・電車・車移動中×2 ・テレビ ・教会 ・ギャラリー ・文化祭で ・DVワークなど ・カラオケ、ピアノ

II Q3. 地域の劇場や文化施設で鑑賞したことはありますか？

	件	%
ある	160	76.9%
ない	40	19.2%
無回答／わからない	8	3.8%
合計	208	

(有効回答数：208)

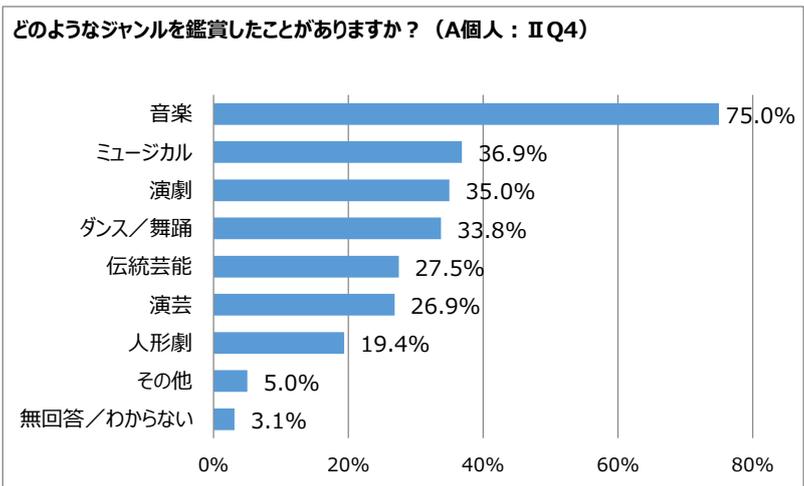


II Q3で「ある」と回答した方（劇場や文化施設で鑑賞したことがある人）に伺います。

II Q4. どのようなジャンルを鑑賞したことがありますか？（いくつでも）

	件	%
音楽	120	75.0%
ミュージカル	59	36.9%
演劇	56	35.0%
ダンス／舞踊	53	33.1%
伝統芸能	44	27.5%
演芸	42	26.3%
人形劇	31	19.4%
その他	8	5.0%
無回答／わからない	5	3.1%

(有効回答数：160)



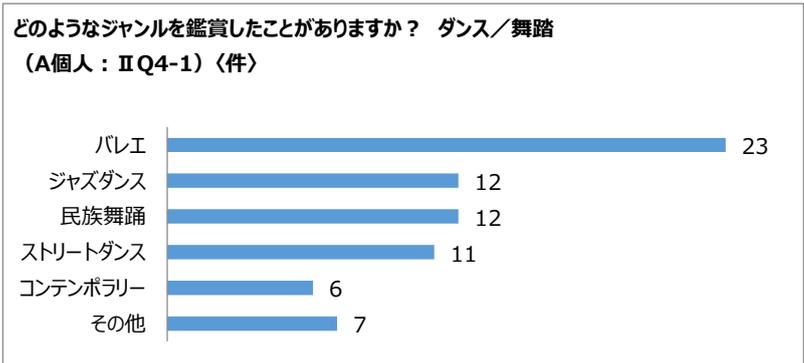
II Q4. その他 具体的に

・マジック ・アイドルライブ ・ビッグ・アイでの発表会 ゲスト大西ゆかりさん ・パイプオルガン演奏会 ・宝塚
 ・映画、講演など ・作業所内の仲間と ・一万人の第九に出ている。

II Q4-1. ダンス／舞踊のジャンル別（いくつでも）

	件	%
バレエ	23	43.4%
ジャズダンス	12	22.6%
民族舞踊	12	22.6%
ストリートダンス	11	20.8%
コンテンポラリー	6	11.3%
その他	7	13.2%

(有効回答数：53)



II Q4-1. ダンス／舞踊 その他

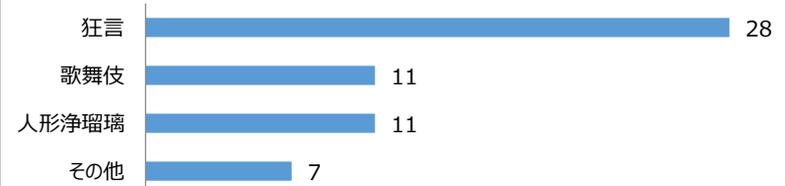
・いろいろ、ベリーダンス ・みんなでわになっておどった。「マイムマイム」みたいの。 ・ヒップポップ、ブレイクダンス
 ・木下サーカス ・手話ダンス ・フラメンコ ・フラダンス

II Q4-2. 伝統芸能のジャンル別（いくつでも）

	件	%
狂言	28	63.6%
歌舞伎	11	25.0%
人形浄瑠璃	11	25.0%
その他	7	15.9%

（有効回答数：44）

どのようなジャンルを鑑賞したことがありますか？ 伝統芸能
 （A個人：II Q4-2）〈件〉



II Q4-2. 伝統芸能 その他

・和太鼓×2 ・文楽×2 ・変面 ・能楽 ・長唄、琵琶

II Q4-3. 演芸のジャンル別（いくつでも）

	件	%
落語	25	59.5%
漫才	21	50.0%
その他	3	7.1%

（有効回答数：42）

どのようなジャンルを鑑賞したことがありますか？ 演芸
 （A個人：II Q4-3）



II Q4-3. その他

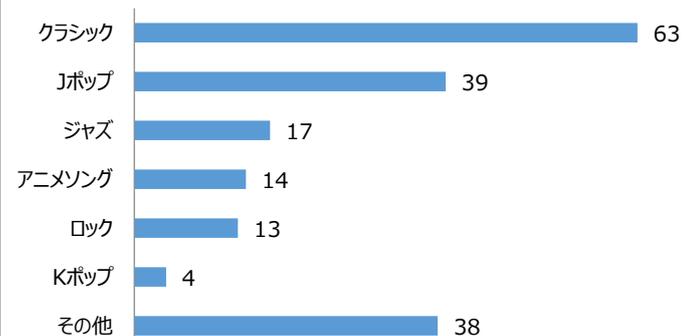
・「綾小路きみまろ」の漫談、手品 ・聴かく障害者の劇（知り合いが出演していたので） ・マジックショー

II Q4-4. 音楽のジャンル別

	件	%
クラシック	63	52.5%
Jポップ	39	32.5%
ジャズ	17	14.2%
アニメソング	14	11.7%
ロック	13	10.8%
Kポップ	4	3.3%
その他	38	31.7%

（有効回答数：120）

どのようなジャンルを鑑賞したことがありますか？ 音楽
 （A個人：II Q4-4）〈件〉



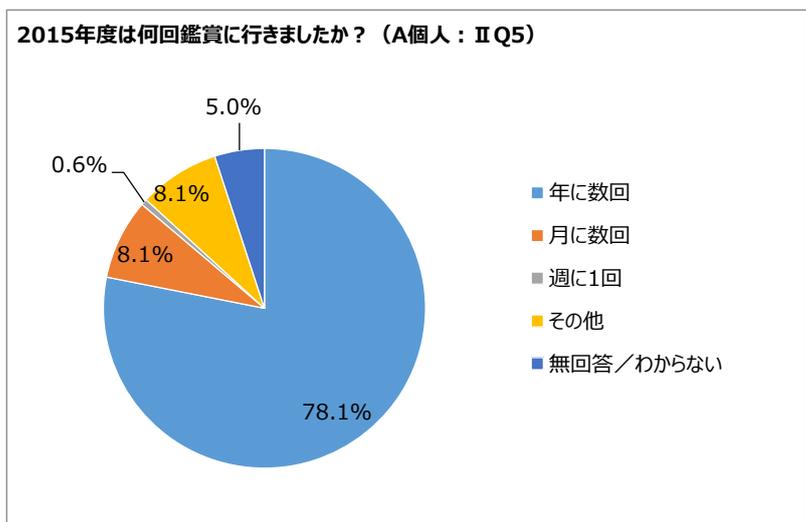
II Q4-4. 音楽のジャンル その他

- ・歌謡曲×3 ・演歌×2 ・フォークソング×4 ・ゴスペル×3 ・太鼓×4 ・アフリカンパーカッション・ミュージック×3
- ・コーラス×3 ・吹奏楽×2 ・民謡×2 ・歌 ・邦楽演奏 ・三味線 ・オーケストラ ・オペラ
- ・楽器演奏 ・映画 ・手話ダンス、HAND SIGN ・コンサート ・アイドルコンサート
- ・ファミリーコンサート ・宮川彬さんのコンサート ・軽音楽コンサー ・事業所主催のコンサート

II Q5. 2015 年度（2015/4～2016/3）は何回鑑賞に行きましたか？

	件	%
年に数回	125	78.1%
月に数回	13	8.1%
週に1回	1	0.6%
毎日	0	0.0%
週に4～6回	0	0.0%
週に2～3回	0	0.0%
その他	13	8.1%
無回答／わからない	8	5.0%
合計	160	

（有効回答数：160）



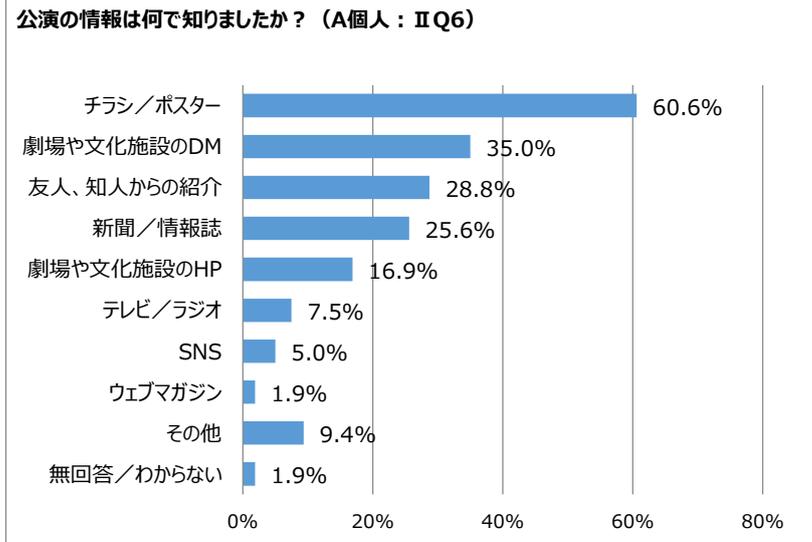
II Q5. その他 具体的に

- ・体調をくずしていたためいけなかった ・2～3年に1回 ・最近はいってない ・今まで2回 ・行なっていません
- ・今は行っていません ・行ってない ・2015年度はなし

II Q6. 公演の情報は何で知りましたか？（いくつでも）

	件	%
チラシ／ポスター	97	60.6%
劇場や文化施設のDM	56	35.0%
友人、知人からの紹介	46	28.8%
新聞／情報誌	41	25.6%
劇場や文化施設のHP	27	16.9%
テレビ／ラジオ	12	7.5%
SNS	8	5.0%
ウェブマガジン	3	1.9%
その他	15	9.4%
無回答／わからない	3	1.9%

（有効回答数：160）



II Q6. その他

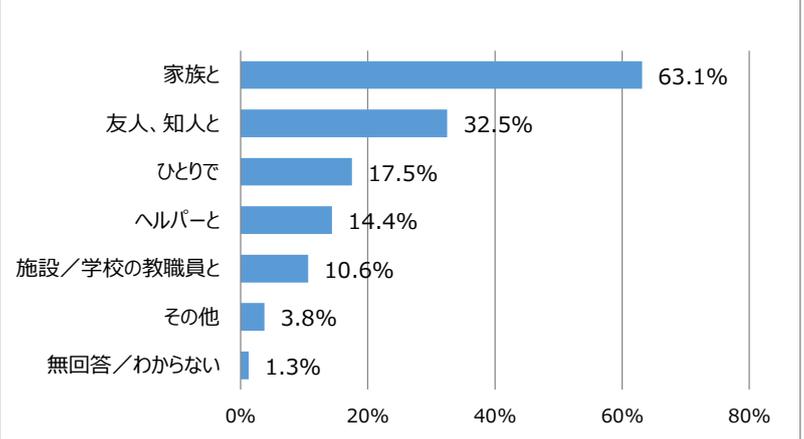
- ・通所施設 ・施設の職員に教えてもらって ・リハで等 ・学校からの案内で支援学校の生徒が対象の催しでした。
- ・学校でもらったチラシ ・事業所内の案内 ・職員にきいて、自分でしらべた ・家族 ・母から
- ・兄の所属する劇団、友人の芝居 ・市の広報 ・広報紙 ・文化ホール月刊情報 ・会員制のグループに所属している
- ・ハガキ

II Q7. 誰と鑑賞に行きましたか？（いくつでも）

	件	%
家族と	101	63.1%
友人、知人と	52	32.5%
ひとりで	28	17.5%
ヘルパーと	23	14.4%
施設／学校の教職員と	17	10.6%
その他	6	3.8%
無回答／わからない	2	1.3%

（有効回答数：160）

誰と鑑賞に行きましたか？（A個人：II Q7）



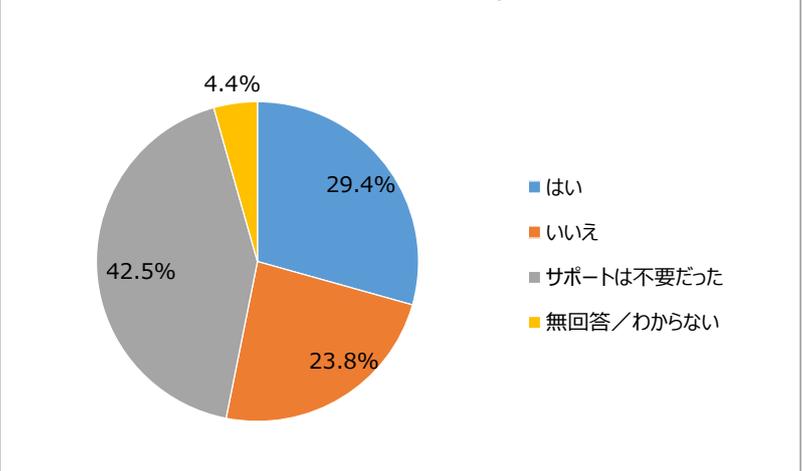
II Q8. 地域の劇場や文化施設では障がいに応じたサポートを受けましたか？

サポートを受けたと回答した人が 30%近くいるが、ほとんどが車いす席の利用であったり、座席への案内であった。欲しかったサポートの回答では、要望が多様であり劇場、文化施設側の障害者へのサポートが車いす利用者以外の障害者への対応が必要とされている。

	件	%
はい	47	29.4%
いいえ	38	23.8%
サポートは不要だった	68	42.5%
無回答／わからない	7	4.4%
合計	160	

（有効回答数：160）

障がいに応じたサポートを受けましたか？（A個人：II Q8）



II Q8. 「はい」 受けたサポートを具体的に

- ・受付 ・車椅子スペースを利用させて頂きました。 ・車イス席 ・車イス席への案内 ・車イス席への案内
- ・車イス席まで案内された ・車いす席を利用させて頂きました。（欲しかったもの：ベッド付きトイレ）
- ・車イス対応座席 ・車いす対応スペースに案内、先行入場 ・車イスでしたから、スタッフの方の案内を受けました。
- ・車イスでも入りやすかった。トイレ行きやすかった。 ・車椅子と介護者席の用意があった。トイレ介助の手助けがあった。
- ・車椅子なので配慮頂いた。
- ・車イスにのっていた時に、車イスの人間の受付の時間帯、E V、席に小劇場にも拘らず案内してくれた。
- ・車椅子の方々が入れる 2 階席。しかし、付添いの方がパイプイスで少し疲れた。
- ・車イスの方と一緒にだったので、座席を外してくれた。 ・車イスのまま鑑賞出来ました。
- ・たいてい受付から車いす用観覧スペースへ案内して下さいます。 ・座席は移動しやすい席でした。
- ・移動しやすい前の席を準備してもらっていた ・鑑賞しやすい座席の説明 ・誘導 ・座席までの案内
- ・私が視力が悪い為、席まで案内して頂いた。 ・目が少々悪いので親切にしてください助かりました。
- ・障がい者なので、席を見やすい席を用意してもらった。 ・一般の人より先に入場
- ・席を通路側の端にしてもらい、隣に夫に座ってもらった。 ・席を真ん中の前の方にしてもらった
- ・移動の為にガイドヘルパー ・ガイドさんと ・ガイドヘルパー ・職員の支援あり ・手話通訳
- ・手話通訳、字幕 ・手話通訳、障害者席 ・要約筆記 ・パニック時に母が介助
- ・クラシックで、不協和音にパニックになって、劇場外に出ておちつくまで支援 ・駐車場、座席（障害者用） ・駐車場
- ・市川動植物園無料、船橋プラネタリウム無料、千葉キポールのプラネタリウム無料案内、船橋アンデルセン公園無料

II Q8. 「いいえ」 欲しかったサポートを具体的に

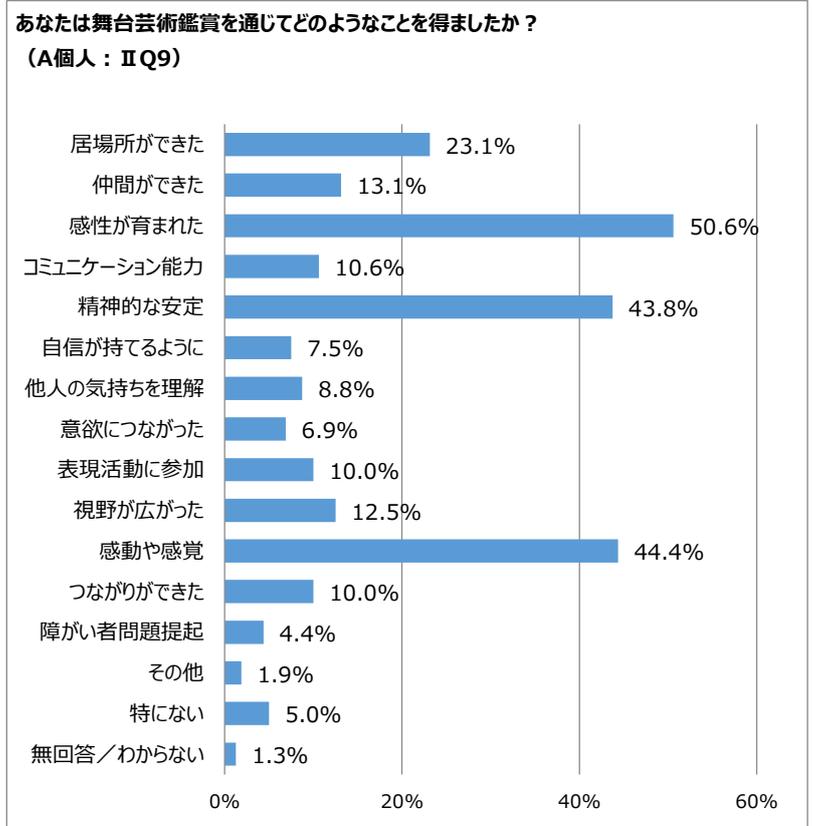
- ・すうじ、ろうまじがわからないため、おしえてほしかった ・音声ガイド ・手話通訳
- ・通路側のチケットを優先的に取れると良い ・足がわるいのでエレベーターがほしかった。駐車場が足りなかった。
- ・親子室等別室で鑑賞したかった（障害当事者は、大人なので無理）
- ・奇声を出すことがある為、他者へのご迷惑にならぬ様、別室がほしかった（その部屋は児童が占領していた）
- ・ドームのような広い所は、座席に行くまでの案内サポートがほしかった ・手引き ・視覚・聴覚障害へのサポート配慮
- ・声かけ、絵カード、写真、画像、イヤマフをみても変と思わない心 ・救護室
- ・車イスからおりて、横になる場所がほしかった。（車イスにのって 1 時間以上いられないからだなので）
- ・トイレ介助（男性の場合）

II Q9. あなたは舞台芸術鑑賞を通じてどのようなことを得ましたか？（3 つまで）

上位 3 つの回答は、内面的な充実や安定につながることであった。また、自身の居場所や仲間、行動範囲に広がりとの回答数は多く、鑑賞の機会が社会参加や人とのつながる機会であると考えられる。

	件	%
感性が育まれた	81	50.6%
感動や感覚	71	44.4%
精神的な安定	70	43.8%
居場所ができた	37	23.1%
仲間ができた	21	13.1%
視野が広がった	20	12.5%
表現活動に参加	16	10.0%
つながりができた	16	10.0%
コミュニケーション能力	17	10.6%
他人の気持ちを理解	14	8.8%
自信が持てるように	12	7.5%
意欲につながった	11	6.9%
障がい者問題提起	7	4.4%
その他	3	1.9%
特にない	8	5.0%
無回答／わからない	2	1.3%

（有効回答数：160 ただし 18 件が 3 つ以上選択）



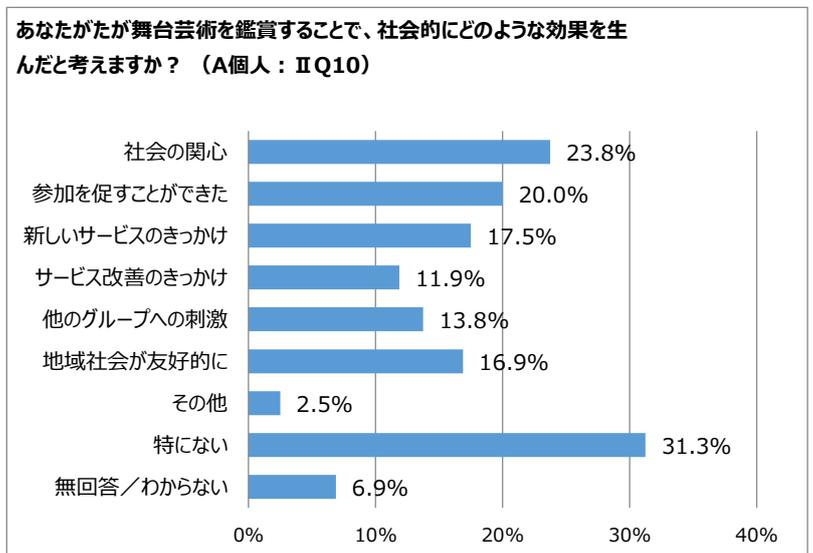
その他 具体的に

- ・地域から出て新しい街を見れてうれしい。
- ・楽しみができ、障がいのない（現時点で）人とのつながりができた。
- ・劇場でのマナーを身につけることができた。

II Q10. あなたがたが舞台芸術を鑑賞することで、社会的にどのような効果を生んだと考えますか？（3 つまで）

	件	%
社会の関心	38	23.8%
参加を促すことができた	32	20.0%
新しいサービスのきっかけ	28	17.5%
地域社会が友好的に	27	16.9%
他のグループへの刺激	22	13.8%
サービス改善のきっかけ	19	11.9%
その他	4	2.5%
特にない	50	31.3%
無回答／わからない	11	6.9%

（有効回答数：160 ただし 2 件が 3 つ以上選択）



II Q10. その他 具体的に

- ・わかりません ・自分では社会的になんの効果もないと思う。障がい者はあくまでも障がい者だ
- ・障害者も健常者と同じように芸術を楽しむ、楽しみたいと思っていることがわかればよかったと思う。
- ・共に鑑賞する巾が広がった

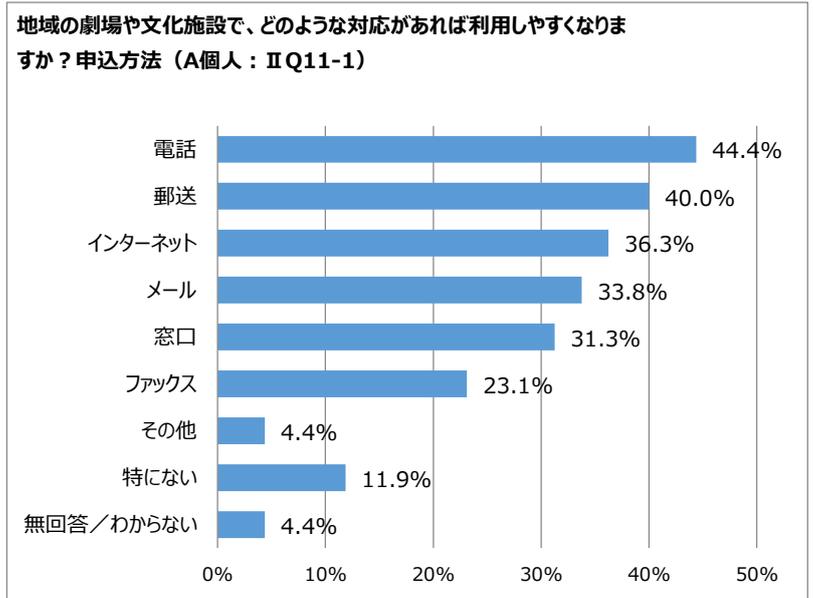
II Q11. 地域の劇場や文化施設で、どのような対応があれば利用しやすくなりますか？

申込方法においては、多様な障害に対応するには施設と同様に窓口が多様であることが求められている。

II Q11-1. 申し込み方法（いくつでも）

	件	%
電話	71	44.4%
郵送	64	40.0%
インターネット	58	36.3%
メール	54	33.8%
窓口	50	31.3%
ファックス	37	23.1%
その他	7	4.4%
特にない	19	11.9%
無回答／わからない	7	4.4%

（有効回答数：160）



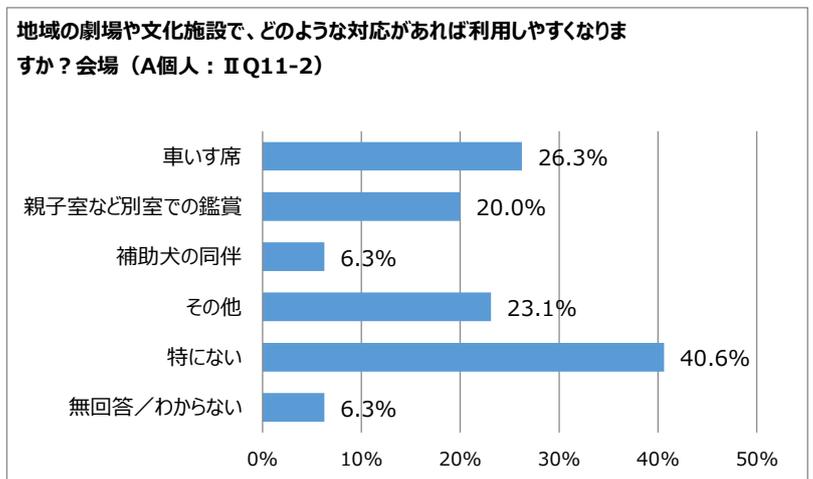
II 11-1. 申し込み方法 その他 具体的に

- ・経済的な負担の軽減、駐車場 ・無料鑑賞だったら
- ・支援希望を聞いて欲しい。記入する欄を作ってほしい。 ・
- ・泉ヶ丘駅周辺に住んでいる方々は申し込みする場合、わざわざ郵送しないといけなので直接ビッグアイに持って行けたらいいと思います。 ・各作業所、支援学校等でとりまとめ ・病気や障害などで不安のあるような方の相談できる窓口（電話などで）

II Q11-2. 会場（いくつでも）

	件	%
車いす席	42	26.3%
親子室など別室での鑑賞	32	20.0%
補助犬の同伴	10	6.3%
その他	37	23.1%
特にない	65	40.6%
無回答／わからない	10	6.3%

（有効回答数：160）



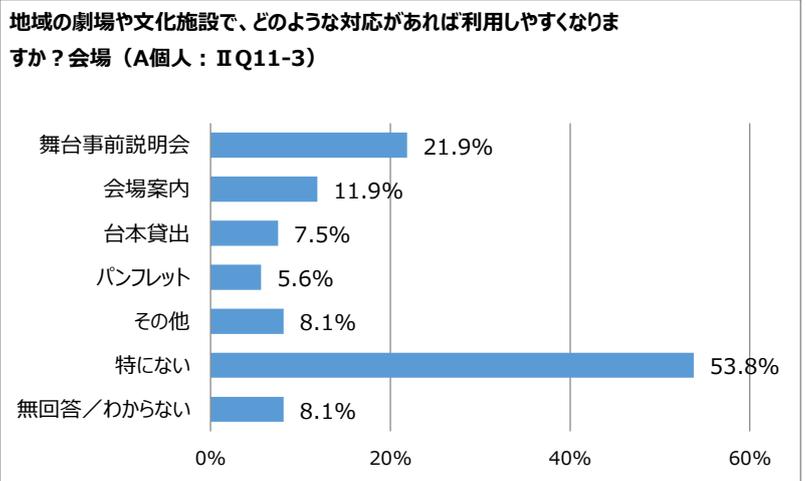
II Q11-2. 会場 その他 具体的に

- ・スロープ、身障用トイレ ・車イス用トイレ、通路のバリアフリー、トイレ内にベッド（成人のおしめ交換）、発作時の対応
- ・段差が少く、トイレに出やすいところ ・洋式トイレ
- ・足がわるいので、会場のイスとイスの間がもっと広いとトイレ時とか立つときに助かる ・トイレの利用しやすさ
- ・普通席に座った時、車イスの置き場所が欲しい。 ・救護室か人目を気にしない休息室
- ・奇声を発する障害者の為の別室（防音）←可能なら ・横になれるスペース
- ・弱視者に対する配慮対応、片側失聴者に対する配慮対応 ・トイレまでの行き来で段差が少ない設備がほしい
- ・同じ客席でも、端の一角をそのコーナーなどを確保し、理解を求めたい ・前列（視覚障がい者）
- ・前後左右に苦手な子・幼児が確認できたら ・前の方の真ん中の席
- ・いつも前方が（前の人の頭で。）見えにくいのが残念。 ・必ず通路側の端の席、別室など（閉室のないところ）
- ・視覚障害の為、優先で前にしてほしい ・聴覚過敏なので、子供のいない席
- ・舞台近くでないで集中できないので席位置の配慮 ・きぼーのプラネタリウム非常口から席へ導いてくれた。
- ・前席（後ろだと手話通訳者が見えない） ・退席しやすい席が確保してもらえら安心できる→利用しやすい
- ・S席のチケットの購入なのに後ろの端の車イス席とは？
- ・車イス席は劇場でも映画館でも端にあることが多いので、もう少し良い場所にあるといい。 ・視覚の方用イヤホン（各座席）
- ・情報保障があること ・手話通訳、要約 ・I P A D ・ていねいな情報提供
- ・小さい子が苦手です。小さい子が隣にくる場合、1席空ける。 ・障がい者は、開場時間前に入場させてほしい。
- ・交通機関の充実（コミュニティバス等） ・案内・誘導 ・東西南北 ・地域の文化ホール

II Q11-3. 上演前の鑑賞サポート（いくつでも）

	件	%
舞台事前説明会	35	21.9%
会場案内	19	11.9%
台本貸出	12	7.5%
パンフレット	9	5.6%
その他	13	8.1%
特にない	86	53.8%
無回答／わからない	13	8.1%

（有効回答数：160）



II Q11-3. 上演前の鑑賞サポート その他 具体的に

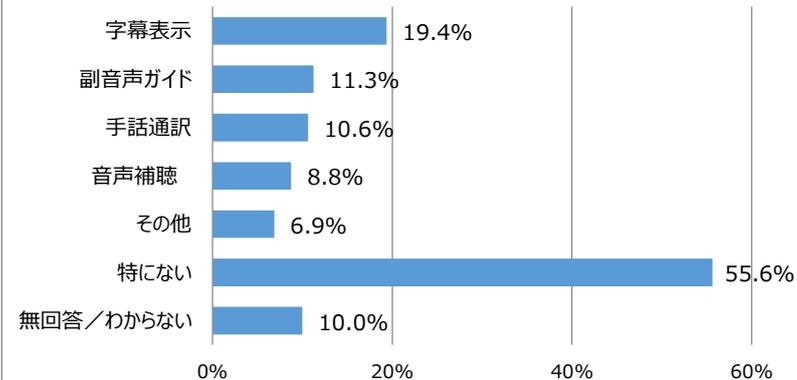
- ・席の場所が決まっている方が良い。(通路側等、車椅子や杖を使用している為。) ・スタッフの方の理解
- ・配慮を求めた時の柔軟な対応 ・パンフレットはほしい、あらずじを書いたもの。 ・文字情報、漢字にひらがなをふって欲しい
- ・音声解説 ・座席への案内 ・音の大きさにしんどくなるので、どの位の大きさの演目かわかるといいかも
- ・体調不良、発作の時の説明 ・絵や写真等による登場人物の紹介等 ・視覚提示での写真など ・パンフレットにるび
- ・写真がたくさんあって視覚で情報が得られるパンフレット、説明が画像でわかるタブレット

II Q11-4. 上演中の鑑賞サポート（いくつでも）

	件	%
字幕表示	31	19.4%
副音声ガイド	18	11.3%
手話通訳	17	10.6%
音声補聴	14	8.8%
その他	11	6.9%
特にない	89	55.6%
無回答／わからない	16	10.0%

（有効回答数：160）

地域の劇場や文化施設で、どのような対応があれば利用しやすくなりますか？会場（A個人：II Q11-3）



II Q11-4. 上演中の鑑賞サポート その他 具体的に

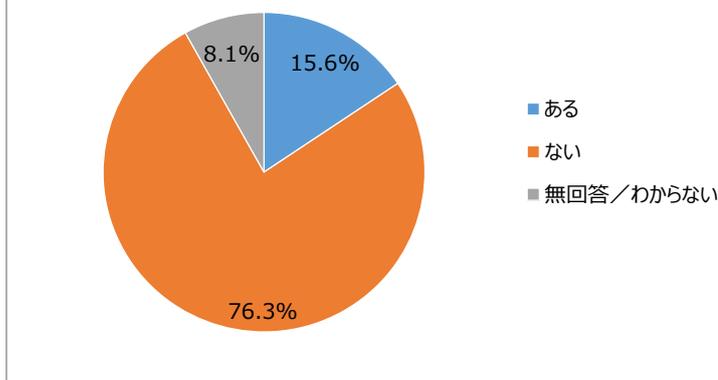
- ・明暗、（ライト）照明のサポート。見やすくしてほしい。
- ・席を外さないといけなくなった場合のドアサポート
- ・しんどくなったときすぐ出られる環境
- ・別室での鑑賞
- ・トイレ介助のサポート
- ・I P A D
- ・音量にしんどくなる時がある
- ・よく私が理解してなかった
- ・サポートを選択できるシステムがよい

II Q12. 地域の劇場や文化施設での鑑賞に関して、相談したことはありますか？

	件	%
ある	25	15.6%
ない	122	76.3%
無回答／わからない	13	8.1%
合計	160	

（有効回答数：160）

地域の劇場や文化施設での鑑賞に関して、相談したことはありますか？（A個人：II Q12）



II Q12-1. 「ある」 相談場所（人）と相談内容を具体的に

- ・当場所への TEL でチケット購入（車イス席）案内やトイレについて ・駐車場の有無。雨天関係なく車移動しかできないので。
- ・席を通路側の端にしてもらった。 ・車イス席の確保
- ・「ビッグ・アイ」利用時、車椅子の主人が止められる。パーキングについて尋ねました。
- ・ジストシネマに音声ガイド付き映画上映会の開催 ・障害者に対しての配慮をして下さいました
- ・車いすは可能か、エレベーターはあるかなど ・障害者割引の制度化 ・イス、テント等がもっとほしい
- ・手話通訳、手話通訳が無い場合は前席 ・大阪城ホール、京セラドーム／トイレサポートと車椅子と介助席を隣同士にする。
- ・情報開示してますか？ ・音が大きくてしんどいとか ・わからないこと等いろいろ聞いた。
- ・Big-i 障害者は、他の場所へ出掛けて鑑賞するのは、難しいのだから優先的に鑑賞させてほしい事
- ・なるべく端の席をおさえたいとお願いしている ・鑑賞場所(車いすスペース)の有無について、といあわせた。
- ・役場のホールでの鑑賞の方法 ・手話通訳あるかないか ・車いす席について ・移動に楽な席をおねがいます。
- ・10人くらいで行くのですが、出入がしやすいところだと話しをしておいたら、段差のない前の席をとってもらっていた
- ・地域文化センターで、横になっていられる場所の確保、地域のホールで駐車場のかくほ、車イス席にいくための段差もなくしてほしい

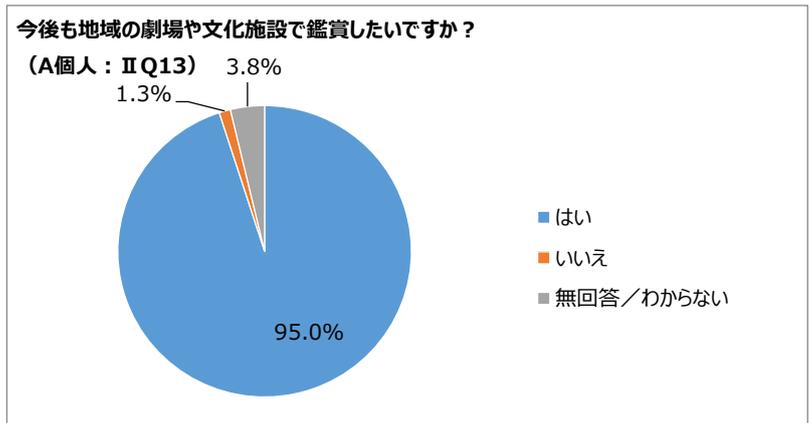
II Q12-2. 「ない」 相談しなかった理由があれば、具体的に

- ・希望を話せない ・そこまでの知恵と勇気がなかった。思いうかばなかった。 ・相談しても、理解してくれないだろうと思ってるから。
- ・わからないから ・相談先が分からない ・具体的にどこにいけばいいかわからない ・相談出来る人が居なかった
- ・しても相談ののってくれない ・社会福祉協議会に相談したら、障がい者が芸術活動をするのはぜひだからやめろと言われたので
- ・自己啓発の一環とくらべている。
- ・建物自体の問題でないので、相談できると思わなかった。長久市の文化の家の改築の際、意見箱を置いてくれたので、多目的ベッド付きトイレをつくってほしいということを書いて出しました。実現したかどうか未確認です。
- ・事前に相談できなかったため、当日の問題だけになってしまった。
- ・静かに鑑賞することができます。興味のありそうなものに限定して鑑賞しています。
- ・事前に調べ大丈夫な施設にのみ参加している ・駐車場もあり、車イスでの移動が楽になった。トイレも良かった。
- ・相談する事が無かった為 ・小さい頃から特に困ったことはなかった。 ・今のところ、HPなどで知り得るので、不安が無い
- ・特にサポート受ける必要なし ・私がコンサートを選択し、チケット代、日程を考えて行っている
- ・気のままに、一人が楽しい ・気のままに、一人が楽しい ・不自由なことは何もない ・今のところ家族で周囲を固められているので
- ・自分で資料を見ながらする。 ・相談してもむだだと感じたから・無理だと思ったから
- ・地域では、あまり参加しにくい為、他の人の迷惑にならないかと？ ・ビッグ・アイから郵送があるので、それから

II Q13. 今後も地域の劇場や文化施設で鑑賞したいですか？

	件	%
はい	152	95.0%
いいえ	2	1.3%
無回答／わからない	6	3.8%
合計	160	

(有効回答数：160)



II Q14. 地域の劇場や文化施設に対して意見や希望などがあればお聞かせください。

- ・来年は文化フェスタに出たいです。受かるようにがんばりたいです。
- ・長時間、行列に並ばなくても良い様にして欲しい。
- ・待ち時間を少なくして欲しい。→両手足が不自由な為、椅子やソファなど腰をかけるスペースが有って欲しい。"
- ・会場内が、寒いことが多いので、もう少し温度を上げて欲しいです。
- ・パニック等で、外に出た時、シアター等で見られたらいい。後ろの方の通路側の席が、いつも開いていたらいい。→早く行って確保するのに大変。事前申し込みでも、団体が確保している事が多く、なかなか要望が通らない事が多い。2階、3階席でいいから、精神障がい者用の席の確保をしていてくれたら嬉しい。見た目では、判断できないようで、いちいち手帳の提示を求められた事が多いのが、面倒。精神障がい者手帳を見せると、ほとんどが「えっ？」と、しかめっ面をされる事が多い。
- ・いろいろなものを見たい。
- ・身体障がい手帳で交通費（バス・電車等）の減免があるのに精神障がい手帳では、上記はほぼありません。同様に施設の駐車場も身体障がい者のみ優遇で精神障がい（発達障がい）は一般扱いになってしまう所が多く、障がい特性による、困難さを分かってもらえていないと感じています。
- ・ネット予約の際、車イス席の指定ができなのが困る。
- ・ちょっとしたコーナーに、たとえば卓球台常設へのルームなど置いて、て手軽にスポーツできるようにしてほしい。体育館など手続きが大変で、なかなか場所がとれない。
- ・障害者用に準備されている席で余りにも前過ぎて舞台や画面が見づらい事があります。中央もしくは後部にしていただくと助かります。隣に介助者の席も確保していただける場合とそうでない場合があります。必要な介助がしにくい事がありますので出来るだけ近くにもうけていただきたいと思ひます。
- ・車イスでもちゃんと鑑賞できる場所
- ・必ず音響補聴、例えば、磁気ループ、赤外線補聴システムなど充実をお願いしたい。
- ・障害者が宿泊する場合の予約があまりにも期間が長すぎます。半年の、体調や都合のことなど分からず利用は出来ません。
- ・ビッグ・アイの車イス席について 車イスの席に障害者とその横に付添いが座っていて他の車イスが後ろで見ているのはおかしい。
- ・別の日に私（車イス）と横で付添いが横で見ていると付添いは後で見える様にと言われ、空いたスペースに車イス以外の（足の切断？）人にイスを持ってきてここで見る様に案内していたのは、おかしく思う（他の席は空いていた）
- ・車イスでも視力が弱いのでもう少し前で見たい
- ・トイレから帰って来ると他の人に席を取られる事が多い・不ゆかいに感じる事が多い"
- ・安く観たい。安く行きたい。移送支援を無料でうけたい。食べる所があるとよい（レストラン）。障害者同志の交流時間をもうけてほしい。（名刺支援など・メルアド）でも障害者同志でケンカにならないように、間に立ち会ってくれるボランティア（指導員とか）さんがいてくれたら助かる。
- ・映画やミュージカル、観劇をもっと実施して欲しい。・実施している事（日時）そのものが分からない。情報が少ない。かたよっている様に思われる。
- ・建物が新しくても、トイレの数が少なかったりと、休憩時間が無くなってしまうのでとても困る。
- ・浪速区には、老人福祉センターや区民センターなどが機能しておりますので、B i G-i は、その延長と心得ております。
- ・プロのダンス、演劇、伝統芸能、ミュージカル、演芸が多く見たい。
- ・障がい者の方が吉本新喜劇を観に行くのに、バリアがあったり申し込みにくくになるので、すっちゃんや辻本茂雄さんの笑いを観て楽しませてほしい。
- ・知的障害児者が、気軽に行ける雰囲気ではない。
- ・声を出しても良い、動いても良い、そんな企画があれば嬉しい。
- ・別室で鑑賞できると嬉しい（大人になった障害者でも）"
- ・障害者割引が主催者の任意とされており、意識が欠けた主催者がかなり多く、貸し出し規定に盛り込むべきだと思っています。
- ・今でもじゅう分です。今の場所が気に入っています。

- ・ビッグ・アイで前みたいに歌手さんに来てもらいたい。
- ・車イス席利用ですが、さほど、いい席でもないのに（ほとんどの所が、中央くらいのはしこの席）S席の料金というのは納得できません。
- ・トイレの介助の手伝いをして欲しい。・トイレ内にベッドを置いてほしい。（ベッドがあればトイレの手伝いなくても、個人のヘルパーで対応できるので）
- ・情報入手法が知りたい
- ・マンオとか古い歌手の出演が見たいです。会場は満足しています。
- ・堺市の他の劇場（ウエスティ）のチケットを買おうと思いましたが、その劇場まで行かなくてはいけないので、買うのをあきらめました。チケットを買う為に遠いところまで行かなくてはいけない。（電車、バス代もばかにならないし）もっと手近なところ、本庁でもいいので買うことができればいいのですが。
- ・1人では行けなくて、家族やヘルパーさん一緒にないと行けない。そうすると費用が2倍かかってしまう、何とかありませんか？
- ・歩行にしょうがない施設の行き届いた場所ホール
- ・ビッグ・アイがして下さっているような、障害者でも気がねなく鑑賞できる環境作りに心がけて欲しい
- ・座席とか広さが、せまいと思います。移動が苦しい。通路側の座席をとれない時少しこまります。
- ・ミュージカル、落語などどれも楽しめるものが、大阪市内までいかずとも気軽に見られるとうれしい。障害者への理解も更に深めたいと、常日頃、よく思っている。
- ・車イス席は最後列や端の席であることが多く、遠すぎて見えづらい。→車イス席が何か所か設けてあって、選ぶことができるといいです。
- ・歯ぎしりが止められず、クラシックのコンサート会場で他の観客に白い眼で見られ、退席せずにはいられなかった。→親子観覧ルームをより多く施設に用意してもらえるといいです。
- ・駐車場に車イス利用者用の駐車場が足りない。高齢化で車イス利用者などの障がいを持つ人以外も障がい者用スペースを利用されるので。→車イス用駐車場でないと乗降スペースがなくて、車からおりられずに観劇をあきらめたことがあります。車イス用駐車場を増やしてほしいです。
- ・他目的ベッド付トイレを設けてほしい。→切実です。立てない障がいを持つ人は、ベッドに寝てオムツ替えをします。多目的ベッド付トイレがあれば、重度障がい者の人も、安心して劇場へ行けます。"
- ・情報をうまくキャッチしたいですねえ
- ・聴覚障がい者が楽しめる内容は、少ない。バイオリンやミュージカルやわからない。太鼓しか楽しめなくて、申し込みでも抽せん落ちて見られなかった。視かくや車イスの人たちは、色々楽しめるのでうらやましい。
- ・障害者向けのサービスがあることは、一般的な情報としては、入ってこない。もしあるのなら周知する方法を考えてもらいたい。
- ・重度の障害者は、他の施設に出掛ける事、その料金を負担する事が難しい。Big-iでの鑑賞なら、スタッフも理解があり、設備も整っており、お金をかからず、安心して鑑賞できる。交流という名の元に、健常者を入れるのではなく、「まず障害者を優先的に入れ、空いた席の分を健常者に回す」というシステムにしてほしい。
- ・待てない。大きな声を出してしまったり、走ってしまったり、てんかん発作がでたり、障害は、1人1人ちがいます。それでも文化（音楽等）を楽しみたい！という気持ちはあり、心の発達につながります。「特別扱い」というより、「その人が鑑賞できるためには」ということを共に考えて改善してほしいと思います。
- ・ホールを借りて、発表会をする時に費用がかかって、みんなで、出し合うのですが、もっといいものにしたいが、1つ1つお金がかかるので、とてもつらい。なかなか、単独の発表会が出来なくて…。小さなホールで、照明、大道具、着替え、駐車場の整理ととても大変だなあ～と思います。今年の9月に（フェスタ・コンテスト）予選会のゲストとして、声をかけていただき、ゲストということもあって、おもいきり、踊れたメンバー達、拍手と歓声に酔っちゃいました。又、大きな舞台を踏みたいと思わせていただきました。ステキな時間をありがとうございました。
- ・チケットの買いやすさ、駐車スペースの確保
- ・本人は、ジャニーズのようなアイドルのコンサートにも行きたがっています。しかし、疲れやすいので、ずっと立って観るのは難しいです。車イス席とは別にゆっくり座って観られる席を増やしていただけたら嬉しいです。
- ・スタッフの皆様には感謝しております。

- ・障害者割引を鑑賞に関して設けてもらえるように各劇団やミュージカルなどにはたらきかけてくれれば、障害者の文化に触れる機会、鑑賞機会が増え、より豊かな、文化的な生活ができると思う。（最近、時々、障害者割引をもうけてくれている劇団などある。）
- ・全て、手話通訳つけていただけること
- ・出演者と共になって、地域の参加したい方がどなたでも安心して楽しめる参加を促すように努力してほしいと思います。
- ・地域の小学校などで子供と共に、感動しあいたい、障害者が身近にいてる声を感じてほしい。施設、トイレをお願い・・・小学校 保育園に障害者用のおトイレを
- ・地域でも楽しく友達と一緒に色々な芸術を見たいです。芸術はお金がかかる分野であると思いますが、障がい者はやめるとか、お金がないならやめるとかではなく、ないなりにどうすれば活動できるか、子供の成長、可能性につなげていけるか一緒に考えてほしいと思います。どんなに良い施設（設備的に）ものを建てても、働く人の心が“だめ”になってしまうとすべてに否定的になります。良い大阪になるように楽しみながらがんばりましょう。がんばります。
- ・鑑賞するために、家族で周囲を固めたり、準備をしっかりして出かけますが、それもそろそろ疲れてきました。主に行くのは、障がい者対応のものばかりです。一般コンサートなどには、他人への迷惑を考え、正直行けません。立ち上がっても、しゃべっても、OKの席があればこちらはとても安心ですが、難しいです。ただ、本人は、大きなホールに行くと、とてもうれしくニコニコです。だから本当につれていってあげたいのですが、舞台上に上りたかったりするので、体が大きくなった今は、止めることができなくなるので、今後は、ムリかなと思っています。
- ・スタッフやボランティアの方とコミュニケーション、いずみホールでは、視覚障害者に招待ワクがあるようで、招待されたことがあります。障害者は経済的に厳しい状況におかれることが多く、特に視覚障害者のお仕事が少なくていてなかなか行きたくても手が出ないこともあります。又、手洗いも休けい時間にこみあると健全な方々が、他目的を使用されない様声かけもされていて助かりました。
- ・イベントのお知らせを早く教えてもらえたら、外出の計画を立てて、見に行けるので、早く教えてほしい（こちらからアンテナをはっておけばいいのですが）。施設なので2ヵ月前に計画を立てて、行く利用者と支援者の人数を確保しなければならないので
- ・もし、東京五輪や東京パラリンピックでかわりあったら参加したい。2020年
- ・泉南市の文化ホール：昔は、大阪フィルハーモニー楽団、「紙ふうせん」、ジャズの有名バンドさんが来られましたが、最近は、予算不足でしょうか、ほとんど有名な楽団、バンドは来ません。近いところ（ホール）の鑑賞を希望しますので来てほしいです。
- ・年をかさねていますが、劇場や文化施設には家族と時々出かけます。車いす等が気軽に出入り出来るといいですが、いつもありがとうございます。
- ・この施策で演劇活動に興味を持ち、人生が豊かになった。
- ・稲城市の駒沢学園ホール：車イス席が中2階にあり、エレベーターが中2階にとまらないため、10段以上の段差を車イスをもちあげなければなりません。車イス席をエレベーターでいける階への移動をしてほしいです。・稲城市の中央文化センターホール：現在、段差をなくす（スロープの新設）、可動式車イス席の新設、誰でもトイレの新設の改修中です。改修にあたっては、市の担当者が意見をよく聞いてくれて感謝しています。

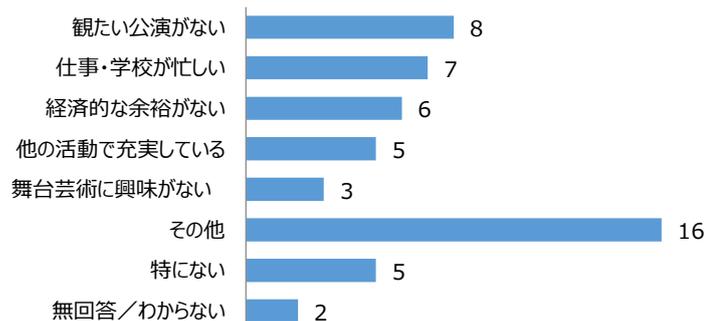
II Q3で「ない」と回答した方に伺います

II Q15. 地域の劇場や文化施設で鑑賞しない理由は何ですか？（いくつでも）

	件	%
観たい公演がない	8	20.0%
仕事・学校が忙しい	7	17.5%
経済的な余裕がない	6	15.0%
他の活動で充実している	5	12.5%
舞台芸術に興味がない	3	7.5%
その他	16	40.0%
特にない	5	12.5%
無回答／わからない	2	5.0%

（有効回答数：40）

地域の劇場や文化施設で鑑賞しない理由は何ですか？
（A個人：II Q15）〈件〉



II Q15. その他 具体的に

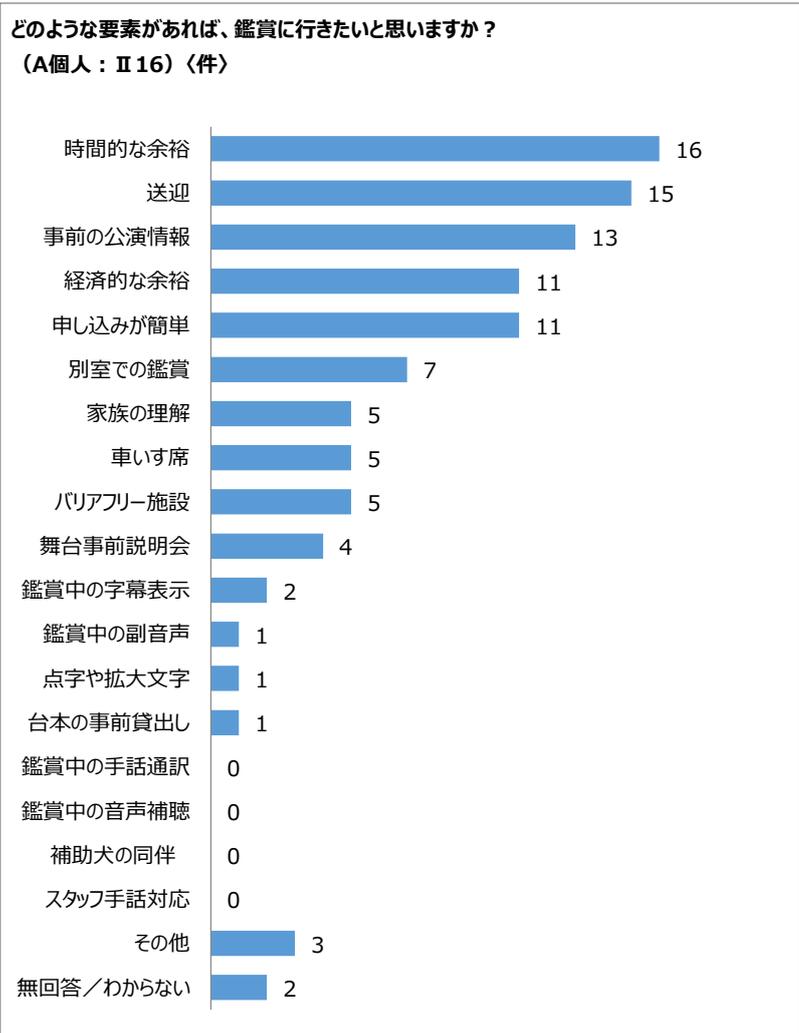
- ・静かにできない（奇声など声が出ます）為周りの迷惑になってしまう ・本人が行きたがらない
- ・小さい子どもをつれて行くと、人目が、キツイ。 ・付添を探さないといけない事と回りの理解 ・情報がわからない
- ・情報が入らないため ・常に声が出る、動き回る、その事で気をつかう、出たり入ったりすることもある。
- ・そこまで行く送迎がない ・大ぜいの中でしゅうちゅうしてみられない※えんじるのは別
- ・劇場文化施設等で行われる公演その他情報がない ・機会がない ・鑑賞する機会がない
- ・観たい公演と日程あわない ・施設入所のため、個人的に見ることがない ・かんしよ会ないので参加できない

II Q16. どのような要素があれば、鑑賞に行きたいと思いますか？（いくつでも）

鑑賞においても移動や情報が大きな要素となっている。

	件	%
時間的な余裕	16	40.0%
送迎	15	37.5%
事前の公演情報	13	32.5%
経済的な余裕	11	27.5%
申し込みが簡単	11	27.5%
別室での鑑賞	7	17.5%
家族の理解	5	12.5%
車いす席	5	12.5%
バリアフリー施設	5	12.5%
舞台事前説明会	4	10.0%
鑑賞中の字幕表示	2	5.0%
鑑賞中の副音声	1	2.5%
点字や拡大文字	1	2.5%
台本の事前貸出し	1	2.5%
鑑賞中の手話通訳	0	0.0%
鑑賞中の音声補聴	0	0.0%
補助犬の同伴	0	0.0%
スタッフ手話対応	0	0.0%
その他	3	7.5%
無回答／わからない	2	5.0%

（有効回答数：40）



II Q16-5. 事前の公演情報 具体的に

- ・パンフレット ・DM ・新聞・テレビ ・メールマガジン ・メールマガジン

II Q16-6. 申し込みが簡単なこと 具体的に

- ・電話×2 ・ファックス×2 ・メール ・葉書

Ⅱ Q16-19 その他 具体的に

- ・同時字幕があれば理解できる。 ・子供が、あきたら、すぐとなりに遊べる空間
- ・ガイドヘルパーさんを利用しているので、（年間スケジュール、3 ヶ月ぐらい）のお知らせがあればよい。

Ⅱ Q17. 地域の劇場や文化施設に対して意見や希望などがあればお聞かせください。

- ・車で行きたく思っていますが駐車場止められないのがネックです。
- ・障がいだけだとあるかも知れないし、小さな子供だけもあるかも知れないけど、障害（私）+小さな子供(息子) が OK などこがない。
- ・1 年を 1 クルーとして、講師を呼んで教えて頂き、絵画を書いたり、音楽をして、発表や絵画展を開く様なことをしてもらえたら
- ・ビッグ・アイの更なる活性化を期待しています
- ・今は、一般の人と鑑賞するのは無理かなと思っている
- ・行事を増やして欲しい。入場料も安くして欲しい。
- ・障害者施設でも高齢者が増えてきています。早い時間が行われる公演や演歌歌手が来てくれれば、足を運ぶ事も多くなると思います。
- ・特になし

※自由記述（「具体的に」など）については原文のママとした。

※集計の「合計」表記で（複数回答可）もしくはそれを認める回答について、件数の合計と有効回答数が一致しないものについて省略した。

※有効回答数が少ない回答（およそ 50 以下のもの）についてのグラフは回答数の数値を表記した。

※質問の順番について、アンケート対象者について先に表示するため、Ⅲ→Ⅰ→Ⅱとした。